

外郭団体の経営状況について

「岡山県外郭団体の設立及び運営指導に関する指針」(以下「運営指導指針」という。)第10条の規定により、外郭団体の経営状況を公表するものである。

記

1 外郭団体の数

48法人(平成21年4月1日現在:一覧表のとおり)

2 経営状況の公表

- | | |
|--|------|
| (1) 地方自治法第243条の3第2項の規定による公表
(6月議会報告済) | 20法人 |
| (2) 運営指導指針第10条の規定による公表 | 28法人 |

3 平成20年度決算の概況

- | | |
|-------------------|-------|
| (1) 当期欠損を計上している法人 | 13 法人 |
| (2) 累積欠損を有する法人 | 7 法人 |

法人名	累積欠損の額(百万円)
岡山県住宅供給公社	3,074
(社)岡山県畜産公社	371
倉敷ファッションセンター(株)	239
井原鉄道(株)	92
(財)岡山県育英会	14
岡山県総合流通センター(株)	11
(株)岡山県食肉センター	9

4 外郭団体の見直し

行財政構造改革大綱2008に掲げている取組方針の着実な実行に努めるとともに、運営指導指針に基づき不断の見直しを進める。

岡山県外郭団体一覧表

(平成21年4月1日現在)

団体名	所管部	所管課	外郭団体の該当要件	公表別
1 (社)岡山県総合協力事業団	総務部	総務学事課	③	常任
2 (学)吉備高原学園	総務部	総務学事課	① ②	常任
3 (株)吉備高原都市サービス	企画振興部	地域振興課	①	常任
4 岡山空港ターミナル(株)	企画振興部	航空企画推進課	①	議会
5 (財)岡山県国際交流協会	企画振興部	国際課	①	議会
6 (財)岡山県環境保全事業団	生活環境部	県民生活課	②	議会
7 (財)岡山県郷土文化財団	生活環境部	文化振興課	① ③	議会
8 (財)岡山シンフォニーホール	生活環境部	文化振興課	①	常任
9 (社)岡山県文化連盟	生活環境部	文化振興課	③	常任
10 岡山県スポーツ振興財団	生活環境部	スポーツ振興課	①	議会
11 (財)岡山県体育協会	生活環境部	スポーツ振興課	③	常任
12 井原鉄道(株)	生活環境部	交通対策課	①	常任
13 (財)児島湖流域水質保全基金	生活環境部	環境管理課	①	常任
14 (財)岡山県福祉事業団	保健福祉部	保健福祉課	①	議会
15 (財)岡山県健康づくり財団	保健福祉部	健康対策課	①	常任
16 (財)岡山県生活衛生営業指導センター	保健福祉部	生活衛生課	① ③	常任
17 (財)岡山県動物愛護財団	保健福祉部	生活衛生課	① ③	議会
18 (福)健康の森学園	保健福祉部	障害福祉課	①	常任
19 (財)岡山県愛染会	保健福祉部	子育て支援課	③	常任
20 水島港国際物流センター(株)	産業労働部	企業立地推進課	①	常任
21 岡山県総合流通センター(株)	産業労働部	企業立地推進課	④ウ	常任
22 岡山セラミックス技術振興財団	産業労働部	産業振興課	①	常任
23 倉敷ファッションセンター(株)	産業労働部	産業振興課	④アエ	常任
24 (株)オービス	産業労働部	産業振興課	①	常任
25 岡山県信用保証協会	産業労働部	経営支援課	④アウエ	常任
26 (財)岡山県産業振興財団	産業労働部	経営支援課	④アエ	議会
27 (社)岡山県観光連盟	産業労働部	観光物産課	③	常任
28 (社)岡山県農地開発公社	農林水産部	農業経営課	①	議会
29 岡山県農林漁業担い手育成財団	農林水産部	農業経営課	①	議会
30 (財)中国四国酪農大学校	農林水産部	畜産課	① ②	議会
31 (社)岡山県畜産公社	農林水産部	畜産課	① ② ③	議会
32 (株)岡山県食肉センター	農林水産部	畜産課	①	常任
33 岡山県漁業信用基金協会	農林水産部	水産課	①	常任
34 (財)岡山県水産振興協会	農林水産部	水産課	① ③	議会
35 (社)おかやまの森整備公社	農林水産部	林政課	② ③	常任
36 (財)岡山県林業振興基金	農林水産部	林政課	① ③	議会

	団 体 名	所 管 部	所 管 課	外郭団体の該当要件	公表別
37	岡山県土地開発公社	土木部	監理課	① ②	議会
38	(財)岡山県開発公社	土木部	監理課	① ②	議会
39	(財)岡山県建設技術センター	土木部	技術管理課	②	常任
40	(財)吉井川水源地域対策基金	土木部	河川課	① ③	常任
41	(財)岡山県牛窓海洋スポーツ振興会	土木部	港湾課	④ウ	常任
42	(財)倉敷スポーツ公園	土木部	都市計画課	①	議会
43	(財)児島湖浄化センター周辺対策基金	土木部	下水道課	①	常任
44	(財)岡山県下水道公社	土木部	下水道課	① ② ③	議会
45	岡山県住宅供給公社	土木部	住宅課	① ②	議会
46	(財)岡山県育英会	教育委員会	生涯学習課	④ア	常任
47	(社)岡山県防犯協会	警察本部	生活安全企画課	④アウ	常任
48	(財)岡山県暴力追放運動推進センター	警察本部	組織犯罪対策第一課	①	議会

(注) 公表別の「議会」は6月議会、「常任」は7月の常任委員会で経営状況の報告を行う法人

議会:20法人 常任:28法人

[外郭団体の該当要件] (岡山県外郭団体の設立及び運営指導に関する指針)

岡山県内を主たる活動範囲とする法人(地方独立行政法人を除く。)で、次のいずれかに該当するもの

- ① 岡山県の出資額等が資本金等の4分の1以上のもの
- ② 岡山県が出資又は出捐をしており、かつ、岡山県職員を外向させているもの
- ③ 前年度の収入の2分の1以上が岡山県からの補助金、委託料等(県施設の指定管理に係る管理運営費を除く。)で占められているもの
- ④ ①~③の要件に該当しない法人のうち、県が出資又は出捐をしているものであって、次のいずれかに該当するもの
 - ア 県職員(特別職を含む。)又は県退職者が代表者に就任しているもの
 - イ 県と外郭団体の合計の出資額等が資本金等の4分の1以上であるもの
 - ウ 県と市町村の合計の出資額等が資本金等の4分の1以上であって、かつ、県の出資額等が県及び市町村の出資額等の中で最大であるもの
 - エ 県からの貸付金があるもの又は県が損失補償を行っているもの
- ⑤ 上記の要件に該当しなくなった法人であって、知事が指定するもの

経営状況等の概況（県外郭団体）

団体の基本情報（H21.4.1現在）			
名称	(財)岡山県健康づくり財団	事務所の所在地	岡山市北区平田408-1
代表者	理事長 井戸 俊夫	設立年月日	H3.8
基本財産	105,000千円	うち県出資金	30,000千円
役員	27人	職員	326人
設立目的	県民の健康づくり活動が一層強力に推進できるよう、民間活力の発動を生かして、県民の疾病予防や健康づくりを支援するための業務を主体的に遂行するとともに、県や市町村が実施する保健衛生施策を補完する総合的な保健機能を有する実務団体として設立された。		
主な事業	(1)健康づくり及び結核、がん、循環器疾患等の予防に関する知識の普及啓発及び調査研究 (2)健康づくりの実践活動に対する指導及び援助 (3)結核、がん、生活習慣病等の健康診査 (4)保健及び医療に関する情報の収集及び提供 (5)保健医療従事者及び健康づくり指導者の養成及び研修 (6)結核及び呼吸器疾患を中心とする医療 (7)依化及び医療に関する臨床検査 (8)浄化槽法定検査事業 (9)簡易草川水道検査事業 (10)その他生活環境の保全に関する試験検査(14)結核予防会、(財)日本対がん協会、(財)日本寄生虫予防会、(財)岡山県母子子育てセンターの管理運営の受託 (11)岡山県南保健健康づくりセンターの管理運営の受託 (12)その他法人の目的を達成するために必要な事業		

経営実績と財産の状況（単位：千円）									
	H16	H17	H18	H19	H20	H21(予算)			
当期収入	3,872,150	3,876,932	3,785,495	3,849,905	3,440,433	3,476,616			
うち県出資金	326,105	323,234	300,494	303,667	273,482	240,225			
県出資金の割合(B/A)	8.4%	8.3%	7.9%	7.9%	7.9%	6.9%			
当期支出	3,796,181	3,721,920	3,717,745	3,823,940	3,432,266	3,476,616			
当期収支差額(A-C)	75,969	155,012	67,750	25,965	8,167	0			
総資産	3,948,430	4,131,288	4,136,574	4,032,243	3,937,761				
現金預金	1,502,914	1,463,646	1,471,876	1,485,601	1,593,294				
投資有価証券	363,088	463,060	435,144	396,644	398,265				
土地	72,312	201,423	201,423	201,423	201,423				
建物	1,074,945	1,033,228	997,506	957,437	918,214				
総負債	3,004,636	3,140,423	2,035,511	1,855,080	1,740,618				
正味財産	943,794	990,865	2,101,063	2,177,163	2,197,143				
うち基本金	105,000	105,000	105,000	105,000	105,000				
内部留保	838,794	885,865	1,996,063	2,072,163	2,092,143				
経営実績と財産の状況 についての評価	・毎年、地方公共団体及び事業所から各種検診・検査事業の委託を受け、安定した経営が行われている。								

役員職員の状況											
役員	総数	状況									
		H16	H17	H18	H19	H20	H21				
常勤	27	27	26	27	27	27	27				
	5	5	5	5	5	5	5				
	うち県派遣職員	1	1	1	1	1	1				
非常勤	22	22	21	22	22	22	22				
	うち県職員	1	1	1	1	1	1				
常勤	329	353	362	342	341	326	322				
	327	351	359	338	337	322	322				
	うち県派遣職員	1	1	1	1	1	1				
非常勤	2	2	3	4	4	4	4				

岡山県からの支出の状況（単位：千円）									
	H16	H17	H18	H19	H20	H21(予算)			
県支出金(再掲)	326,105	323,234	300,494	303,667	273,482	240,225			
委託料	302,141	284,719	273,403	288,667	258,482	225,225			
補助金	23,964	38,515	27,091	15,000	15,000	15,000			
短期貸付									
その他									
長期貸付金(年度未残高)									
損失補償限度額(注)	400,000	400,000	400,000	400,000	400,000	400,000			
損失補償契約に係る債務残高	210,000	170,000	130,000	90,000	50,000	50,000			
債務保証限度額									
債務保証契約に係る債務残高									
注：金融機関が損失を被った元金(400,000千円)及びその利息(年率3.05%以内)の合計額並びにこれに伴う遅延損害金を限度とする額									

事業名	事業の概要	事業費
1 一般会計事業		2,331,269,457
1) 検診検査事業	<ol style="list-style-type: none"> 1 高齢者医療確保法に基づく特定健診・特定保健指導、感染症法に基づく結核検診及び健康増進法に基づくがん検診等を実施した。 2 労働安全衛生法に基づく定期健康診断、岡山県厚生農業協同組合連合会の農協検診、骨粗鬆症検診等を実施した。 3 学校保健法に基づく学校検診、寄生虫検査及び尿検査等を実施した。 4 新生児の先天性代謝異常等検査を実施した。 5 健康診断事業（人間ドック）及び機能訓練事業を実施した。 	1,164,066,811
2) 環境検査事業	<ol style="list-style-type: none"> 1 水道法に基づく飲料水検査、簡易専用水道検査、浄化槽法に基づく法定検査、その他産業排水及び河川水等の水質検査並びに食品検査、腸内細菌検査及びプール水検査を実施した。 2 ISO9001:2000に基づき、品質管理や顧客満足度の一層の向上に取り組むとともに、GLP（優良試験所規範）整備と精度管理の向上に努めた。また、水道GLPを取得した。 	511,515,827
3) 食鳥検査事業	食鳥処理事業の規制及び食鳥検査に関する法律に基づく食鳥の指定検査機関として、県内対象施設で15百万羽の食鳥検査を実施した。	49,952,045
4) 普及啓発事業	<ol style="list-style-type: none"> 1 県民の健康増進や疾病予防に寄与するため、結核、がん及び生活習慣病の予防並びに禁煙に関する普及啓発等を実施した。 2 財団広報誌を引き続き発行すると共に、ホームページを活用し、健康と環境に関する情報の提供を積極的に行った。 	16,297,983
5) 管理事業	<ol style="list-style-type: none"> 1 経営改善のための5か年計画（H17～H21）の着実な実施を進め、職員の意識改革や業務の見直しによる効率的な執行体制の構築に向け各種の改革に取り組んだ。 2 県・市町村・医師会等関係機関と連携を図りながら、各種普及啓発活動や情報発信に努め、県民のニーズに対応した健康づくりや疾病予防、安全で快適な生活環境づくりに積極的に取り組んだ。 	589,436,791
2 病院特別会計事業	<ol style="list-style-type: none"> 1 結核病床20床、一般病床等80床、合計100床で運営した。 2 呼吸器疾患医療を柱とするとともに、高齢者の慢性疾患医療等を並行して行った。また、地域医療連携室において地域医療機関、地区医師会等との連携体制を強化し、病診連携、病病連携を一層促進させ、外来患者・入院患者の増加に努めた。 3 地域住民等に対する当病院の医療事業への理解を深めるため、引き続き健康講座、健康教育等に関する地域行事へ積極的に講師を派遣した。 4 岡山県から委託を受け、難病・相談支援センターを運営した。 	841,687,606
3 複十字シール募金特別会計事業	結核の撲滅を目指し、正しい知識の普及啓発に積極的に取り組み、結核予防週間には街頭無料検診と併せ街頭募金活動を展開するほか、婦人団体、県、市町村、事業所、各種団体等に募金の協力依頼をするとともに、結核予防の周知に努めた。	6,817,836
4 岡山県南部健康づくりセンター特別会計事業	岡山県から南部健康づくりセンターの指定管理者として指定を受け、健康増進の専門的研究機関として、健康増進指導事業、調査・研究事業、教育・研修事業及びスポーツ医科学事業等を実施した。	252,490,792
合計		3,432,265,691

貸借対照表総括表

平成21年3月31日現在

(単位:円)

科 目	総 合 計	一般会計	病院特別会計	複十字シール募金 特別会計	岡山県南部健康づくり センター特別会計
I 資産の部					
流動資産	1,137,913,045	951,224,345	143,461,652	267,401	42,959,647
固定資産					
基本財産	105,000,000	105,000,000	-	-	-
特定資産	1,322,778,646	1,200,695,747	19,636,286	12,862,111	89,584,502
その他固定資産	1,372,069,678	456,629,162	903,518,915	-	11,921,601
資産合計	3,937,761,369	2,713,549,254	1,066,616,853	13,129,512	144,465,750
II 負債の部					
流動負債	321,751,730	196,063,931	95,843,105	267,401	29,577,293
固定負債	1,418,866,025	1,178,675,600	219,545,925	-	20,644,500
負債合計	1,740,617,755	1,374,739,531	315,389,030	267,401	50,221,793
III 正味財産の部					
指定正味財産	240,668,379	224,972,511	281,023	12,862,111	2,552,734
(うち基本財産への充当額)	(105,000,000)	(105,000,000)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(135,668,379)	(119,972,511)	(281,023)	(12,862,111)	(2,552,734)
一般正味財産	1,956,475,235	1,113,837,212	750,946,800	0	91,691,223
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(403,490,400)	(336,938,086)	(165,046)	(0)	(66,387,268)
正味財産合計	2,197,143,614	1,338,809,723	751,227,823	12,862,111	94,243,957
負債及び正味財産合計	3,937,761,369	2,713,549,254	1,066,616,853	13,129,512	144,465,750

収 支 計 算 書 総 括 表

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで

(単位:円)

科 目	総 合 計	一般会計	病院特別会計	複十字シール募金 特別会計	岡山県南部健康づくり センター特別会計
I 事業活動収支の部					
1. 事業活動収入					
基本財産運用収入	663,312	663,312	-	-	-
基金運用収入	674,886	674,886	-	-	-
会費及び寄付金収入	3,918,088	3,918,088	-	-	-
募金収入	6,805,288	-	-	6,805,288	-
医療収入	814,117,142	-	814,117,142	-	-
保健事業収入	1,140,511,715	1,138,812,008	1,699,707	-	-
健康診断事業収入	217,208,689	217,208,689	-	-	-
医療外収入	4,010,757	-	4,010,757	-	-
健康増進利用収入	42,206,326	-	-	-	42,206,326
施設利用収入	2,222,636	-	-	-	2,222,636
環境事業収入	815,031,915	815,031,915	-	-	-
食鳥事業収入	49,451,495	49,451,495	-	-	-
斡旋事業収入	9,210,388	9,210,388	-	-	-
補助金等収入	248,628,784	21,276,399	21,860,000	-	205,492,385
雑収入	11,361,877	8,519,023	-	12,548	2,830,306
繰入金収入	360,000	360,000	-	-	-
事業活動収入計	3,366,383,298	2,265,126,203	841,687,606	6,817,836	252,751,653
2. 事業活動支出					
事業費	2,406,120,968	1,741,832,666	558,947,075	-	105,341,227
募金費	4,637,714	-	-	4,637,714	-
管理費	758,201,558	409,591,635	210,599,253	-	138,010,670
難病センター事業費	21,860,000	-	21,860,000	-	-
その他支出	285,198	285,198	-	-	-
繰入金支出	360,000	-	-	-	360,000
事業活動支出計	3,191,465,438	2,151,709,499	791,406,328	4,637,714	243,711,897
事業活動収支差額(A)	174,917,860	113,416,704	50,281,278	2,180,122	9,039,756
II 投資活動収支の部					
1. 投資活動収入					
特定資産取崩収入	74,050,000	74,050,000	-	-	-
投資活動収入計	74,050,000	74,050,000	0	0	0
2. 投資活動支出					
固定資産取得支出	71,228,611	63,618,611	7,287,000	-	323,000
特定資産取得支出	119,571,642	105,941,347	2,994,278	2,180,122	8,455,895
投資活動支出計	190,800,253	169,559,958	10,281,278	2,180,122	8,778,895
投資活動収支差額(B)	△ 116,750,253	△ 95,509,958	△ 10,281,278	△ 2,180,122	△ 8,778,895
III 財務活動収支の部					
1. 財務活動収入					
財務活動収入計	0	0	0	0	0
2. 財務活動支出					
長期借入金返済支出	50,000,000	10,000,000	40,000,000	-	-
財務活動支出計	50,000,000	10,000,000	40,000,000	0	0
財務活動収支差額(C)	△ 50,000,000	△ 10,000,000	△ 40,000,000	0	0
当期収支差額(D)=(A)+(B)+(C)	8,167,607	7,906,746	0	0	260,861
前期繰越収支差額(E)	916,432,781	822,515,808	76,680,612	0	17,236,361
次期繰越収支差額(D)+(E)	924,600,388	830,422,554	76,680,612	0	17,497,222

平成21年度 財団法人岡山県健康づくり財団 事業計画書

(単位：千円)

事業名	事業の概要	事業費
1 一般会計事業		2,369,665
1) 検診検査事業	<ol style="list-style-type: none"> 1 高齢者医療確保法に基づく特定健診・特定保健指導、感染症法に基づく結核検診及び健康増進法に基づくがん検診等を実施する。 2 労働安全衛生法に基づく定期健康診断、岡山県厚生農業協同組合連合会の農協検診、骨粗鬆症検診等を実施する。 3 学校保健法に基づく学校検診、寄生虫検査及び尿検査等を実施する。 4 新生児の先天性代謝異常等検査を行う。 5 健康診断事業（人間ドック）及び機器開放事業を実施する。 	1,209,950
2) 環境検査事業	<ol style="list-style-type: none"> 1 水道法に基づく飲料水検査、簡易専用水道検査、浄化槽法に基づく法定検査、その他産業排水及び河川水等の水質検査並びに食品検査を実施するとともに、腸内細菌検査やプール水検査等にも取り組む。 2 ISO9001と食品GLP（食品検査優良試験所規範）を適切に運用・発展させ、新たに取得した水道GLP（水道水質検査優良試験所規範）により水道数検査の信頼性を確保する。 	539,900
3) 食鳥検査事業	食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関する法律に基づく食鳥の指定検査機関として、県内対象施設の検査を実施する。	52,133
4) 普及啓発事業	<ol style="list-style-type: none"> 1 県民の健康増進や疾病予防に寄与するため、結核、がん及び生活習慣病の予防並びに禁煙に関する普及啓発等を行う。 2 財団広報誌を引き続き発行すると共に、ホームページを活用し、健康と環境に関する情報の提供を積極的に行う。 	13,420
5) 管理事業	<ol style="list-style-type: none"> 1 現在の経営計画が平成21年度までとなっていることから、平成22年度を初年度とする次期経営計画を策定する。 2 県・市町村・医師会等関係機関と連携を図りながら、各種普及啓発活動や情報発信に努め、県民のニーズに対応した健康づくりや疾病予防、安全で快適な生活環境づくりに積極的に取り組む。 	554,262
2 病院特別会計事業	<ol style="list-style-type: none"> 1 結核病床20床、一般病床等80床、合計100床で運営する。 2 呼吸器疾患医療を柱とするとともに、高齢者の慢性疾患医療等を並行して行う。また、地域医療連携室において地域医療機関、地区医師会等との連携体制を強化し、病診連携、病病連携を一層促進させ、外来・入院患者の増加に努める。 3 地域住民等に対する当病院の医療事業への理解を深めるため、引き続き健康講座、健康教育等に関する地域行事へ積極的に講師を派遣する。 4 岡山県から委託を受け、難病・相談支援センターを運営する。 	863,260
3 複十字シール募金特別会計事業	結核の撲滅を目指し、結核予防週間に街頭啓発活動と併せて、複十字シール募金活動を展開する。募金活動については、岡山県愛育委員連合会をはじめ、婦人団体・県・市町村・事業所・各種団体等に協力を呼びかけ、積極的に取り組む。	7,501
4 岡山県南部健康づくりセンター特別会計事業	平成21年4月から県の指定管理者制度の再指定を受け、健康増進の専門的な調査・研究機関として、健康増進事業、調査・研究事業、教育・研修事業及びスポーツ医科学事業等を実施する。	236,550
5 内部取引消去		△360
合計		3,476,616

平成21年度 収支予算書 総括表

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	平成21年度収支予算						平成20年度 予 算 額 ②	増 減 ①-②
	一般会計	病院特別会計	神戸市シルバー基金 特別会計	西山東部医療センター 特別会計	内部取引 消 去	合 計①		
I 事業活動収支の部								
1. 事業活動収入								
基本財産運用収入	1,210	-	-	-	-	1,210	940	270
基金運用収入	670	-	-	-	-	670	500	170
会費及び寄付金収入	3,570	-	-	-	-	3,570	3,739	△ 169
募金収入	-	-	7,500	-	-	7,500	7,600	△ 100
保健事業収入	1,141,713	1,500	-	-	-	1,143,213	1,251,242	△ 108,029
医療収入	-	834,900	-	-	-	834,900	816,840	18,060
医療外収入	-	5,000	-	-	-	5,000	5,000	0
健康診断事業収入	227,229	-	-	-	-	227,229	226,781	448
健康増進利用収入	-	-	-	57,290	-	57,290	51,550	5,740
施設利用収入	-	-	-	2,970	-	2,970	2,450	520
環境事業収入	832,600	-	-	-	-	832,600	847,900	△ 15,300
食鳥検査事業収入	47,200	-	-	-	-	47,200	47,200	0
斡旋事業収入	8,600	-	-	-	-	8,600	8,600	0
補助金等収入	15,462	21,860	-	173,390	-	210,712	243,215	△ 32,503
雑収入	7,200	-	1	2,900	-	10,101	10,101	0
繰入金収入	360	-	-	-	△ 360	-	-	-
事業活動収入計	2,285,814	863,260	7,501	236,550	△ 360	3,392,765	3,523,658	△ 130,893
2. 事業活動支出								
保健事業費支出	1,011,610	-	-	-	-	1,011,610	1,030,400	△ 18,790
診療費支出	-	589,770	-	-	-	589,770	576,260	13,510
健康診断事業費支出	198,340	-	-	-	-	198,340	212,210	△ 13,870
健康増進費支出	-	-	-	93,570	-	93,570	116,860	△ 23,290
環境事業費支出	539,900	-	-	-	-	539,900	529,950	9,950
食鳥検査事業費支出	52,133	-	-	-	-	52,133	50,724	1,409
斡旋事業費支出	6,990	-	-	-	-	6,990	6,920	70
普及広報費支出	6,430	-	-	-	-	6,430	8,470	△ 2,040
募金費支出	-	-	5,103	-	-	5,103	5,117	△ 14
調査研究費支出	-	-	-	1,110	-	1,110	1,880	△ 770
役員費支出	12,350	-	-	-	-	12,350	12,490	△ 140
一般管理費支出	408,840	171,610	-	137,430	-	717,880	749,450	△ 31,570
管理費支出	-	21,630	-	-	-	21,630	21,460	170
研修費支出	10,057	1,930	-	550	-	12,537	15,849	△ 3,312
繰入金支出	-	-	-	-	△ 360	-	-	-
事業活動支出計	2,246,650	784,940	5,103	233,020	△ 360	3,269,353	3,338,040	△ 68,687
事業活動収支差額(A)	39,164	78,320	2,398	3,530	0	123,412	185,618	△ 62,206
II 投資活動収支の部								
1. 投資活動収入								
特定資産取崩収入	83,851	-	-	-	-	83,851	74,050	9,801
投資活動収入計	83,851	0	0	0	0	83,851	74,050	9,801
2. 投資活動支出								
固定資産取得支出	35,440	7,300	-	-	-	42,740	77,620	△ 34,880
特定資産取得支出	72,800	21,020	2,398	3,510	-	99,728	118,018	△ 18,290
投資活動支出計	108,240	28,320	2,398	3,510	0	142,468	195,638	△ 53,170
投資活動収支差額(B)	△ 24,389	△ 28,320	△ 2,398	△ 3,510	0	△ 58,617	△ 121,588	62,971
III 財務活動収支の部								
1. 財務活動収入								
財務活動収入計	0	0	0	0	0	0	0	0
2. 財務活動支出								
長期借入金返済支出	10,000	50,000	-	-	-	60,000	50,000	10,000
財務活動支出計	10,000	50,000	0	0	0	60,000	50,000	10,000
財務活動収支差額(C)	△ 10,000	△ 50,000	0	0	0	△ 60,000	△ 50,000	△ 10,000
IV 予備費支出(D)	4,775	-	-	20	-	4,795	51,266	△ 46,471
当期収支差額(E)=(A)+(B)+(C)-(D)	0	0	0	0	0	0	37,236	37,236
前期繰越収支差額(F)	812,515	66,680	0	0	0	879,195	916,431	△ 37,236
次期繰越収支差額(E)+(F)	812,515	66,680	0	0	0	879,195	879,195	0

経営状況等の概況（県外郭団体）

団体の基本情報 (H21.4.1現在)			
名称	財団法人岡山県生活衛生営業指導センター	事務所の所在地	岡山市北区石岡町2番1号
代表者	理事長 中嶋 實人	設立年月日	昭和58年3月24日
基本財産	5,000千円	うち県出資金	2,000千円
役員	17人	職員	3人
設立目的	「生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律」に基づき、県の指定を受けて設置されたものであり、全国47都道府県すべてに設置されている。指導センターが行うべき事業は、多様な経営規模の生活衛生関係営業にとつて必要不可欠の事業であり、生活衛生関係営業の経営の健全化及び振興を通じてその衛生水準の維持向上を図り、併せて利用者又は消費者の利益の擁護を図ることを目的としている。		
主な事業	(1) 生活衛生関係営業に関する衛生施設の維持及び改善向上並びに経営の健全化についての相談及び指導 (2) 生活衛生関係営業に関する利用者又は消費者の苦情処理並びに苦情に関する事業者又は生活衛生同業組合の指導 (3) 標準営業約款に関する事業者の登録 (4) 生活衛生関係営業に関する講習会、講演会、展示会等の開催又はその啓発 (5) 生活衛生関係営業に関する情報又は資料の収集、提供 (6) 生活衛生関係営業の振興のための事業 (7) その他この法人の目的を達成するために必要な事業		

経営実績と財産の状況 (単位：千円)						
当期収入	A	H16	H17	H18	H19	H20
うち県出資金	B	34,016	34,538	37,651	31,398	31,593
県支出金の割合 (B/A)		75.9%	72.3%	66.3%	73.6%	71.4%
当期支出	C	33,978	34,224	35,813	31,850	31,612
当期収支差額 (A-C)		38	314	1,838	△ 452	△ 19
総資産	D	10,377	10,431	11,458	10,981	10,930
現金預金		3,836	3,806	5,387	5,362	4,871
投資有価証券		5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
主なもの						
総負債	E	758	717	578	553	521
正味財産	F=D-E	9,619	9,714	10,880	10,428	10,409
うち基本金	G	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
内部留保 (F-G)		4,619	4,714	5,880	5,428	5,409
経営実績と財産の状況について	・国庫補助事業を活用して運営を行うとともに、(財)全国生活衛生営業指導センター、(財)理容師・美容師試験研修センター等から各種事務事業の委託を受け、安定した経営が行われている。					

役員職員の状況												
役員	総数	H16	H17	H18	H19	H20	H21					
		17	17	17	17	17	17					
		常勤	1	1	1	1	1	1				
職員	総数	うち県派遣職員	0	0	0	0	0					
		非常勤	16	16	16	16	16					
		うち県職員	0	0	0	0	0					
職員	総数	常勤	4	4	5	4	4					
		うち県派遣職員	0	0	0	0	0					
		非常勤	1	1	0	0	0					

岡山県からの支出の状況 (単位：千円)						
県支出金 (再掲)	H16	H17	H18	H19	H20	H21 (再算)
内	25,821	24,967	24,967	23,119	22,559	22,608
委託料	100	100	100	100	100	100
補助金	25,721	24,867	24,867	23,019	22,459	22,508
短期貸付金						
その他						
長期貸付金 (年度末残高)						
損失補償限度額						
損失補償契約に係る償済残高						
償済限度額						
償済限度額に係る償済残高						

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費
1 一般会計事業	<p>生活衛生営業者の経営の健全化及び衛生水準の向上を図るため、経営、税務及び消費者の苦情等に関する相談業務や講習会を行う。また、よりきめ細かな指導を行うため経営指導員等による巡回経営指導を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 経営指導員指導事業 ② 相談室運営事業 ③ 小企業等設備改善資金融資等指導事業 ④ 相談指導顧問設置事業 ⑤ 生活衛生営業活性化促進事業 ⑥ 生衛業地域生活支援事業 ⑦ 生活衛生営業者発信！災害時助け合いサポート事業 ⑧ 日本政策金融公庫融資事務 ⑨ 広報事業 ⑩ 食品リサイクル地域推進事業 ⑪ 健康入浴推進事業 	22,268,039
2 特別会計事業 (生活衛生営業振興助成補助金事業)	<p>生活衛生関係営業の振興を図るとともに衛生水準の向上及び消費者の利益の増進に資することを目的に各種事業への助成等を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 消費者サービスの向上、需要の開拓等に資する事業 ② 共同福利厚生事業、その他雇用管理の改善に資する事業 ③ 後継技術者育成事業 ④ 消費者利益の増進を目的とした事業 ⑤ その他営業の振興に資する事業 	1,501,099
(標準営業約款登録事業)	<p>生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律で認可された理容・美容・クリーニング・めん類飲食店・一般飲食店の標準営業約款の登録、制度の広報等を行う。</p>	243,440
(クリーニング研修事業)	<p>クリーニング師の研修及び業務従事者の講習会を県の指定を受けて開催する。</p>	223,394
(全国生活衛生営業指導センター受託事業)	<p>(財)全国生活衛生営業指導センターからの受託事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 生活衛生営業景況等調査 ② 生活衛生営業活性化調査 ③ 後継者育成支援事業 	2,535,483
(理容師美容師試験研修センター受託事業)	<p>(財)理容師美容師試験研修センターからの受託事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 理容師、美容師の免許申請・免許書換申請・再交付申請等の受付 ② 試験願書の受付 ③ 管理理容師、管理美容師資格認定講習会の開催 	4,840,776
合 計		31,612,231

平成20年度 貸借対照表（総括表）

平成21年3月31日現在

（単位：円）

I 資産の部			
	一般会計	特別会計	総計
1 流動資産	4,026,080	1,903,561	5,929,641
現金	0	0	0
普通預金	2,967,518	1,903,561	4,871,079
未収補助金	1,058,562	0	1,058,562
2 固定資産	5,000,000	0	5,000,000
(1) 基本財産	5,000,000	0	5,000,000
土地	0	0	0
国債	5,000,000	0	5,000,000
(2) 特定財産	0	0	0
(3) その他の固定資産	0	0	0
建物	0	0	0
資産合計	9,026,080	1,903,561	10,929,641
II 負債の部			
1 流動負債	480,035	41,016	521,051
未払金	0	0	0
預り金	480,035	41,016	521,051
2 固定負債	0	0	0
長期借入金	0	0	0
負債合計	480,035	41,016	521,051
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	5,000,000	0	5,000,000
寄付金	5,000,000	0	5,000,000
(うち基本財産への充当額)	5,000,000	0	5,000,000
(うち特定財産への充当額)	0	0	0
2 一般正味財産	3,546,045	1,862,545	5,408,590
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定財産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	8,546,045	1,862,545	10,408,590
負債及び正味財産合計	9,026,080	1,903,561	10,929,641

平成20年度 正味財産増減計算書（総括表）

平成20年4月1日から平成21年3月31日

（単位：円）

科 目	一般会計	特別会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	85,000	0	85,000
基本財産利息収益	85,000	0	85,000
② 受取会費	891,460	0	891,460
受取賛助会費	786,950	0	786,950
受取負担金会費	104,510	0	104,510
④ 事業収益	100,000	8,046,325	8,146,325
ア 日本政策金融公庫推薦事務受託収益	100,000	0	100,000
イ 標準営業約款登録事業収益	0	326,270	326,270
ウ クリーニング研修受託収益	0	285,500	285,500
エ 全国センター調査業務受託収益	0	2,534,555	2,534,555
オ 理容師美容師試験研修センター受託収益	0	4,900,000	4,900,000
⑤ 受取補助金	20,958,562	1,500,000	22,458,562
ア 県人件費受取補助金	14,616,562	0	14,616,562
イ 県事業費受取補助金	6,342,000	1,500,000	7,842,000
⑥ 雑収益	5,375	6,103	11,478
受取利息収益	5,375	6,103	11,478
経常収益計	22,040,397	9,552,428	31,592,825
(2) 経常費用			
① 事業費	21,756,515	9,344,192	31,100,707
給料手当	14,616,562	4,224,011	18,840,573
消耗品費	320,131	647,207	967,338
印刷製本費	383,390	541,169	924,559
通信運搬費	187,029	69,316	256,345
賃借料	580,680	729,448	1,310,128
報償費	92,000	461,800	553,800
旅費交通費	816,160	337,920	1,154,080
相談指導顧問設置事業費	178,000	0	178,000
経営指導員指導費	72,000	0	72,000
健康入浴推進事業費	40,000	0	40,000
飲食店健康増進等普及支援事業費	26,152	0	26,152
生衛業地域生活支援事業費	454,600	0	454,600
クリーニング包装材等リサイクル推進事業費	109,509	0	109,509
災害支援体制整備等推進事業費	2,315,739	0	2,315,739
まちおこし推進事業費	1,250,000	0	1,250,000
委託費	314,563	0	314,563
サービス向上・需要開拓事業費	0	750,000	750,000
共同福利厚生事業・需要開拓事業費	0	50,000	50,000
後継技術者育成事業費	0	400,000	400,000
消費者利益の増進事業費	0	100,000	100,000
その他振興に資する事業費	0	201,099	201,099
広告宣伝費	0	0	0
理容事務手数料	0	7,850	7,850
美容事務手数料	0	23,300	23,300
クリーニング事務手数料	0	350	350
飲食業事務手数料	0	350	350
全国センター納付金	0	178,630	178,630
雑費	0	3,187	3,187
事務補助費	0	357,000	357,000
事務費	0	20,000	20,000
特相員研修費	0	241,555	241,555
② 管理費	511,524	0	511,524
会議費	115,515	0	115,515
旅費交通費	47,690	0	47,690
報償費	154,108	0	154,108
消耗品費	32,544	0	32,544
印刷製本費	13,550	0	13,550
通信運搬費	39,006	0	39,006
組合助成費(全国大会)	0	0	0
慶弔費	10,000	0	10,000
短期借入利息	80,836	0	80,836
雑費	18,275	0	18,275
経常費用計	22,268,039	9,344,192	31,612,231
当期経常増減額	△ 227,642	208,236	△ 19,406
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 227,642	208,236	△ 19,406
当期一般正味財産期首残高	3,773,687	1,654,309	5,427,996
当期一般正味財産期末残高	3,546,045	1,862,545	5,408,590
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	5,000,000	0	5,000,000
指定正味財産期末残高	5,000,000	0	5,000,000
III 正味財産期末残高	8,546,045	1,862,545	10,408,590

平成21年度財団法人岡山県生活衛生営業指導センター事業計画書

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費
1 一般会計事業	<p>生活衛生営業者の経営の健全化及び衛生水準の向上を図るため経営、税務及び消費者の苦情等に関する相談業務や講習会を行う。また、よりきめ細かな指導を行うため経営指導員等による巡回経営指導を行う。</p> <p>① 経営指導員指導事業 ② 相談室運営事業 ③ 小企業等設備改善資金融資等指導事業 ④ 相談指導顧問設置事業 ⑤ 生活衛生営業活性化促進事業 ⑥ 生衛業地域生活支援事業 ⑦ 生活衛生営業者発信！災害時助け合いサポート事業 ⑧ 日本政策金融公庫融資事務 ⑨ 広報事業 ⑩ 食品リサイクル地域推進事業 ⑪ 健康入浴推進事業</p>	22,071,784
2 特別会計事業 (生活衛生営業振興助成補助金事業)	<p>生活衛生関係営業の振興を図るとともに衛生水準の向上及び消費者の利益の増進に資することを目的に各種事業への助成等を行う。</p> <p>① 消費者サービスの向上、需要の開拓等に資する事業 ② 共同福利厚生事業、その他雇用管理の改善に資する事業 ③ 後継技術者育成事業 ④ 消費者利益の増進を目的とした事業 ⑤ その他営業の振興に資する事業</p>	1,501,000
(標準営業約款登録事業)	生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律で認可された理容・美容・クリーニング・めん類飲食店・一般飲食店の標準営業約款の登録、制度の広報等を行う。	517,880
(クリーニング研修事業)	クリーニング師の研修及び業務従事者の講習会を県の指定を受けて開催する。	327,000
(全国生活衛生営業指導センター委託事業)	<p>(財)全国生活衛生営業指導センターからの受託事業</p> <p>① 生活衛生営業景況等調査 ② 生活衛生関係営業経営実態調査 ③ 後継者育成支援事業</p>	2,344,000
(理容師美容師試験研修センター協力事業)	(財)理容師美容師試験研修センター中国ブロック事務所に対する協力事務	749,000
合 計		27,510,664

平成21年度 収支予算書(総括表)

科 目	一般会計			特別会計			会 計		
	21年度	20年度	増減	21年度	20年度	増減	21年度	20年度	増減
I 事業活動収支の部									
1 事業活動収入									
(1) 基本財産運用収入	85,000	85,000	0	0	0	0	85,000	85,000	0
(2) 会費収入	877,350	787,000	90,350	0	0	0	877,350	787,000	90,350
(3) 事業収入	100,000	100,000	0	3,833,880	8,030,830	△ 4,196,950	3,933,880	8,130,830	△ 4,196,950
(4) 補助金等収入	21,008,434	20,959,990	48,444	1,600,000	1,500,000	100,000	22,608,434	22,459,990	148,444
(5) 寄付金収入	0	106,000	△ 106,000	0	0	0	0	106,000	△ 106,000
(6) 雑収入	1,000	1,000	0	5,000	5,000	0	6,000	6,000	0
事業活動収入計	22,071,784	22,038,990	32,794	5,438,880	9,535,830	△ 4,096,950	27,510,664	31,574,820	△ 4,064,156
2 事業活動支出									
(1) 事業費支出	21,739,434	21,870,990	△ 131,556	5,209,080	9,961,110	△ 4,752,030	26,948,514	31,832,100	△ 4,883,586
(2) 管理費支出	332,350	587,000	△ 254,650	0	0	0	332,350	587,000	△ 254,650
(3) 全国センター納付金支出	0	0	0	229,800	38,720	191,080	229,800	38,720	191,080
事業活動支出計	22,071,784	22,457,990	△ 386,206	5,438,880	9,999,830	△ 4,560,950	27,510,664	32,457,820	△ 4,947,156
事業活動収支差額	0	△ 419,000	419,000	0	△ 464,000	464,000	0	△ 883,000	883,000
II 投資活動収支の部									
1 投資活動収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2 投資活動支出									
投資活動支出計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 財務活動収支の部									
1 財務活動収入									
(1) 短期借入金収入	7,000,000	7,000,000	0	0	0	0	7,000,000	7,000,000	0
財務活動収入計	7,000,000	7,000,000	0	0	0	0	7,000,000	7,000,000	0
2 財務活動支出									
(1) 短期借入金返済支出	7,000,000	7,000,000	0	0	0	0	7,000,000	7,000,000	0
財務活動支出計	7,000,000	7,000,000	0	0	0	0	7,000,000	7,000,000	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IV 予備費支出									
予備費支出	3,546,045	3,354,687	191,358	1,862,545	1,190,309	672,236	5,408,590	4,544,996	863,594
当期収支差額	△ 3,546,045	△ 3,773,687	227,642	△ 1,862,545	△ 1,654,309	△ 208,236	△ 5,408,590	△ 5,427,996	19,406
前期繰越収支差額	3,546,045	3,773,687	△ 227,642	1,862,545	1,654,309	208,236	5,408,590	5,427,996	△ 19,406
次期繰越収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

経営状況等 の 概況 (県外郭団体)

団体の基本情報 (H21、4.1現在)			
名称	社会福祉法人 健康の森学園	事務所の所在地	新見市哲多町大野2034-5
代表者	理事長 竹本 博明	設立年月日	平成3年3月27日
基本財産	21,000千円	うち県出資金	21,000千円
役員	8人	職員	27人
決算時期	3月	県出資比率	100%
設立目的	多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、心身ともに健やかに育成され、又はその有する能力に応じ自立した日常生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的とする。		
主な事業	(1) 第一種社会福祉事業 ・ 知的障害者授産施設 岡山県健康の森学園授産施設の指定管理 (2) 第二種社会福祉事業 ・ 障害福祉サービス事業 (健康の森学園共同生活援助事業所) の運営 ・ 障害児等療育支援事業の運営 ・ 障害福祉サービス事業 (健康の森学園短期入所事業所) の運営		

経営実績と財産の状況 (単位：千円)									
	H16	H17	H18	H19	H20	H21(予算)			
当期収入	212,177	204,243	180,183	182,822	189,119	203,269			
うち県支出金 B	16,199	16,621	10,351	6,488	6,252	6,870			
県支出金の割合 (B/A)	7.6%	8.1%	5.7%	3.5%	3.3%	3.4%			
当期支出 C	202,873	202,981	193,086	180,664	184,863	202,856			
当期収支差額 (A-C)	9,304	1,262	-12,904	2,158	4,256	413			
総資産 D	282,407	287,879	271,722	275,581	272,147				
現金預金	226,159	252,713	254,782	252,482	236,923				
投資有価証券									
未収金	15,641	17,970	18,595	26,388	34,349				
総負債 E	31,143	35,353	32,100	33,801	29,635				
正味財産 F=D-E	251,264	252,526	239,622	241,780	242,512				
うち基本金 G	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000				
内部留保 (F-G)	231,264	231,526	218,622	220,780	221,512				
経営実績と財産の状況についての評価	・ 固定的収入である自立支援給付費収入があり、また内部留保があるため、財政面での懸念はない。								

役員職員の状況									
	H16	H17	H18	H19	H20	H21			
総数	8	8	8	8	8	8			
常勤	1	1	1	1	1	1			
うち県派遣職員	0	0	0	0	0	0			
非常勤	7	7	7	7	7	7			
うち県職員	2	2	2	2	2	2			
総数	28	28	28	27	27	27			
常勤	26	26	26	25	25	25			
うち県派遣職員	0	0	0	0	0	0			
非常勤	2	2	2	2	2	2			

岡山県からの支出の状況 (単位：千円)									
	H16	H17	H18	H19	H20	H21(予算)			
県支出金 (再掲)	16,199	16,621	10,351	6,488	6,252	6,870			
内 委託料	16,199	16,227	10,351	6,134	6,174	6,870			
補助金	0	394	0	354	78	0			
訳									
短期貸付金									
長期貸付金 (年度末残高)									
損失補償限度額									
損失補償契約に係る債務残高									
債務保証限度額									
債務保証契約に係る債務残高									
その他									

平成20年度社会福祉法人健康の森学園事業実績書

事業名	事業の概要	事業費 (単位：円)
知的障害者授産施設運営事業	<p>1. 知的障害者授産施設の管理・運営を受託し、和牛・鶏の飼育、果樹栽培、稲・野菜・花の栽培、炭焼き等の授産科目を実施した。</p> <p>2. 入所者の興味と意欲を引き出し、作業活動に適正に対応させていくため、授産科目の充実拡大を図るとともに、地域との積極的な交流活動を通じ、地域住民の理解と協力の輪を拡大した。 (利用者46名、就職者1名)</p>	<p>【本部】 84,600</p> <p>【授産施設】 162,795,403</p>
グループホーム運営事業	<p>利用者の積極的な就労を図るとともに、地域での生活を支援するため、6カ所(定員30名)を運営した。 (利用者25名)</p>	<p>【グループホーム】 16,386,473</p>
障害児等療育支援事業	<p>在宅障害児(者)の生活を支援するため、療育・相談体制の充実を図るとともに、各種福祉サービスの提供・調整を行った。</p>	<p>【センター】 5,597,519</p>

※概要の利用者及び就職者は、いずれもH21.3.31現在

貸借対照表 < 授産施設会計 >

平成21年3月31日現在

第5号様式

資産の部				負債の部			
科目	当年度末	前年度末	増減	科目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	56,324,019	54,039,620	2,284,399	流動負債	14,687,296	15,376,012	-688,716
現金預金	21,975,203	31,144,057	-9,168,854	支払手形			
受取手形				買掛金			
売掛金				短期運営資金借入金			
有価証券				未払金	14,425,381	15,001,617	-576,236
商品・製品				預り金	261,915	374,395	-112,480
仕掛品				前受金			
原材料				仮受金			
未収金	34,348,816	22,895,563	11,453,253	その他の流動負債			
貯蔵品							
立替金							
前払金							
短期貸付金							
仮払金							
その他の流動資産							
固定資産	215,822,018	215,915,731	-93,713	固定負債	14,947,352	16,323,564	-1,376,212
基本財産	21,000,000	21,000,000	0	設備資金借入金			
建物				長期運営資金借入金			
土地				退職給与引当金	14,947,352	16,323,564	-1,376,212
基本財産特定預金	10,000,000	10,000,000	0	その他の固定負債			
運用財産特定預金	11,000,000	11,000,000	0	負債の部合計	29,634,648	31,699,576	-2,064,928
その他の固定資産	194,822,018	194,915,731	-93,713	純資産の部			
機械及び装置	160,922	203,382	-42,460	基本金	21,000,000	21,000,000	0
器具及び備品	402,447	312,280	90,167	基本財産	10,000,000	10,000,000	0
車両運搬費	205,624	294,000	-88,376	運用財産	11,000,000	11,000,000	0
生物	29,233	106,065	-76,832	国庫補助金等特別積立金			
権利	76,440	76,440	0	その他の積立金	179,000,000	177,600,000	1,400,000
人件費積立預金	5,700,000	4,700,000	1,000,000	人件費積立金	5,700,000	4,700,000	1,000,000
修繕費積立預金	200,000	0	200,000	修繕費積立金	200,000	0	200,000
備品等購入積立預金	200,000	0	200,000	備品等購入積立金	200,000	0	200,000
施設整備等積立預金	400,000	400,000	0	施設整備等積立金	400,000	400,000	0
移行時特別積立預金	172,500,000	172,500,000	0	移行時特別積立金	172,500,000	172,500,000	0
県共済制度退職金預け金	14,947,352	16,323,564	-1,376,212	次期繰越活動収支差額	42,511,389	39,655,775	2,855,614
				次期繰越活動収支差額	42,511,389	39,655,775	2,855,614
				(うち当期活動収支差額)	4,255,614	2,077,344	2,178,270
				純資産の部合計	242,511,389	238,255,775	4,255,614
資産の部合計	272,146,037	269,955,351	2,190,686	負債及び純資産の部合計	272,146,037	269,955,351	2,190,686

脚注

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 減価償却費の累計額 | 2,443,094 円 |
| 2 減価償却の方法 | 定額法 |

事業活動収支内訳表 < 法人全体 >

(自)平成20年4月1日 (至)平成21年3月31日

単位:円

勘定科目		合計	授産施設会計	一般会計	
授産事業活動の部	収入	授産事業収入	16,049,732		
		授産事業活動収入計(1)	16,049,732	16,049,732	
	支出	授産事業支出	15,902,311	15,902,311	
		減価償却費	140,977	140,977	
		授産事業活動支出計(2)	16,043,288	16,043,288	
	授産事業活動収支差額(3)=(1)-(2)	6,444	6,444		
福祉事業活動収支の部	収入	運営費収入	5,188,680	21,000	5,167,680
		私的契約利用料収入	915,070	915,070	0
		自立支援費等収入	133,345,714	133,345,714	0
		利用料収入	16,405,890	25,200	16,380,690
		経常経費補助金収入	5,711,386	5,283,886	427,500
		寄附金収入	10,000	10,000	
		引当金戻入	2,652,760	2,652,760	0
		雑収入	8,135,810	8,135,810	
		福祉事業活動収入計(4)	172,365,310	150,389,440	21,975,870
	支出	人件費支出	113,155,545	102,044,773	11,110,772
		事務費支出	28,021,307	17,148,087	10,873,220
		事業費支出	26,130,783	26,130,783	0
		減価償却費	40,864	40,864	
		徴収不能額			
引当金繰入		1,276,548	1,276,548		
	福祉事業活動支出計(5)	168,625,047	146,641,055	21,983,992	
	福祉事業活動収支差額(6)=(4)-(5)	3,740,263	3,748,385	-8,122	
事業活動外収支の部	収入	受取利息配当金収入	654,567	646,445	8,122
		会計単位間繰入金収入			
		経理区分間繰入金収入	50,000	50,000	
		事業活動外収入計(7)	704,567	696,445	8,122
	支出	会計単位間繰入金支出			
		経理区分間繰入金支出	50,000	50,000	
		資産評価損			
	事業活動外支出計(8)	50,000	50,000	0	
	事業活動外収支差額(9)=(7)-(8)	654,567	646,445	8,122	
経常		収支差額(10)=(3)+(6)+(9)	4,401,274	4,401,274	0
特別収支の部	収入	施設整備等補助金収入			
		施設整備等寄付金収入			
	固定資産売却益(売却収入)				
	国庫補助金等特別積立金取崩額				
	特別収入計(11)	0	0	0	
支出	基本金組入額				
	国庫補助金等特別積立金積立額				
	固定資産処分損	145,660	145,660		
	特別支出計(12)	145,660	145,660	0	
	特別収支差額(13)=(11)-(12)	-145,660	-145,660	0	
当期		活動収支差額(14)=(10)+(13)	4,255,614	4,255,614	0
繰越活動の部	繰越	前期繰越活動収支差額(15)	43,180,196	39,655,775	3,524,421
		当期末繰越活動収支差額(16)=(14)+(15)	47,435,810	43,911,389	3,524,421
	基本金取崩額(17)				
	基本金組入額(18)				
	その他の積立金取崩額(19)				
	その他の積立金積立額(20)	1,400,000	1,400,000		
次期繰越活動収支差額(21)=(16)+(17)-(18)+(19)-(20)	46,035,810	42,511,389	3,524,421		

平成21年度社会福祉法人健康の森学園事業計画書

事業名	事業の概要	事業費 (単位：千円)
知的障害者授産施設運営事業	<p>1. 知的障害者授産施設の管理・運営を指定管理し、和牛・鶏の飼育、果樹栽培、稲・野菜・花の栽培、炭焼き等の授産科目を実施する。</p> <p>2. 入所者の興味と意欲を引き出し、作業活動に適正に対応させていくため、授産科目の充実拡大を図るとともに、地域との積極的な交流活動を通じ、地域住民の理解と協力の輪を拡大する。</p>	<p>【本部】 100</p> <p>【授産施設】 164,551</p>
グループホーム運営事業	<p>利用者の積極的な就労を図るとともに、地域での生活を支援するため、5カ所(定員26名)を運営する。</p>	<p>【グループホーム】 16,472</p>
障害児等療育支援事業	<p>在宅障害児(者)の生活を支援するため、療育・相談体制の充実を図るとともに、各種福祉サービスの提供・調整を行う。</p>	<p>【センター】 5,253</p>

社会福祉法人健康の森学園 収支予算総括表
 (自)平成21年4月1日 (至)平成22年3月31日

(単位:千円)

勘定科目		合計	授産施設会計	一般会計	
授産事業活動による収支	収入				
	授産事業収入	16,890	16,890	0	
	授産事業収入計(1)	16,890	16,890	0	
	支出				
	授産事業支出	16,830	16,830	0	
	授産事業支出計(2)	16,830	16,830	0	
	授産事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	60	60	0	
事業活動による収支	収入	措置費収入	0	0	0
		運営費収入	5,188	21	5,167
		私的契約利用料収入	815	815	0
		自立支援費等収入	129,600	129,600	0
		利用料収入	16,490	20	16,470
		経常経費補助金収入	5,135	5,050	85
		寄附金収入	0	0	0
		雑収入	4,245	4,245	0
		受取利息配当金収入	356	353	3
		会計単位間繰入金収入	0	0	0
		経理区分間繰入金収入	50	50	0
		その他の事業収入	0	0	0
		福祉事業収入計(4)	161,879	140,154	21,725
	支出	人件費支出	108,216	96,580	11,636
		事務費支出	26,710	16,710	10,000
		事業費支出	27,250	27,250	0
		会計単位間繰入金支出	0	0	0
		経理区分間繰越入金支出	50	50	0
		福祉事業支出計(5)	162,226	140,590	21,636
		福祉事業活動資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 347	△ 436	89
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等補助金収入	4,500	4,500	0	
	施設整備等収入計(7)	4,500	4,500	0	
	支出				
固定資産取得支出	22,500	22,500			
施設整備等支出計(8)	22,500	22,500	0		
	施設整備等資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 18,000	△ 18,000	0	
財務活動による収支	収入				
	積立預金取崩収入	20,000	20,000	0	
	財務収入計(10)	20,000	20,000	0	
	支出				
	積立預金積立支出	0	0		
その他の支出	1,300	1,300			
財務支出計(11)	1,300	1,300	0		
	財務活動資金収支差額(12)=(10)-(11)	18,700	18,700	0	
	予備費(13)	413	324	89	
	当期資金収支差額合計(14)=(3)+(6)+(9)+(12)-(13)	0	0	0	

経営状況等の概況（県外郭団体）

団体の基本情報 (H21. 4. 1現在)			
名称	財団法人岡山県愛染会	事務所の所在地	岡山市北区石岡町2番1号
代表者	理事長 岸本亨輔	設立年月日	昭和32年6月14日
基本財産	50,000千円	うち県出資金	0千円
役員	9人	職員	96人
設立目的	<p>授産又は更生の措置を要する母子寡婦家庭に対し、その独立心を振興し、その生活が正常な社会人として生活ができるよう援助すること。</p>		
主な事業	<p>(1) 母子寡婦家庭等に対する福祉事業 (2) 母子寡婦家庭の雇用促進及び雇用の機会確保を行う事業 県からの受託事業： ・ 清掃業務（県庁、県民局等） ・ ひとり親家庭支援センター事業 ・ 母子自立支援プログラム策定事業 (3) 母子寡婦家庭の生活に関する相談に必ずる事業 (4) その他目的達成に必要な事業</p>		

経営実績と財産の状況 (単位：千円)										
	H16	H17	H18	H19	H20	H21 (予算)				
当期収入 A	330,295	419,331	288,586	281,151	275,043	208,947				
うち県支出金 B	297,543	262,093	251,387	249,602	246,082	200,197				
県支出金の割合 (B/A)	90.1%	62.5%	87.1%	88.8%	89.5%	95.8%				
当期支出 C	332,405	440,572	282,267	271,372	267,719	207,653				
当期収支差額 (A-C)	-2,110	-21,241	6,319	9,779	7,324	1,294				
総資産 D	335,469	332,720	342,108	347,680	355,533					
現金預金	159,078	138,731	146,103	149,016	159,274					
投資有価証券	140,023	158,900	168,900	173,900	172,885					
主なもの										
総負債 E	53,083	53,084	56,153	51,945	52,475					
正味財産 F=D-E	282,386	279,636	285,955	295,735	303,058					
うち基本金 G	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000					
内部留保 (F-G)	232,386	229,636	235,955	245,735	253,058					
経営実績と財産の状況についての評価	<p>・ 県及び県関係機関・団体から清掃業務を受託するとともに、ひとり親家庭支援センター事業等を実施しており安定した経営がなされている。 また、内部留保があり、財政面での懸念はないものと考えられる。</p>									

役員職員の状況										
	H16	H17	H18	H19	H20	H21				
総数	9	8	9	9	9	9				
役員										
常勤	2	2	3	2	2	2				
うち県派遣職員	0	0	0	0	0	0				
非常勤	7	6	6	7	7	7				
うち県職員	0	0	0	0	0	0				
総数	140	129	113	111	107	96				
職員										
常勤	97	88	83	78	76	69				
うち県派遣職員	0	0	0	0	0	0				
非常勤	43	41	30	33	31	27				

岡山県からの支出の状況 (単位：千円)						
	H16	H17	H18	H19	H20	H21 (予算)
県支出金 (再掲)	297,543	262,093	251,387	249,602	246,082	200,197
内訳						
委託料	297,543	262,093	251,387	249,602	246,082	200,197
補助金						
短期貸付金						
長期貸付金 (年度末残高)						
損失補償限度額						
損失補償契約に係る債務残高						
債務保証限度額						
債務保証契約に係る債務残高						
その他						

平成20年度事業報告書

1 清掃事業の概要

県庁舎及び県関係庁舎等の清掃業務の受託は66事業所（前年比1減）で、委託料は県の厳しい財政状況や清掃業務の縮小、競争入札等を反映して総額262,570千円と前年に比べて5,171千円の減となった。

また、関連する事業外収入（保険事務手数料他）は総額3,566千円となり、その結果、収入総額は266,137千円と前年比3,266千円の減となった。

一方、支出については、総額で263,767千円となり、前年に比べ259千円の増となった。

これは人件費・福利厚生費が1,284千円の減となったが、その他の支出が1,543千円の増となったためである。

この結果20年度の経常収支は2,369千円の黒字であった。

2 会議の開催

(1) 役員会の開催

- ①第1回役員会を6月11日に開催、下記議題を付議し承認された。
 - ・平成19年度事業報告並びに収支決算について
 - ・平成20年度の契約状況について
- ②第2回役員会を12月4日に開催、下記議題を付議し承認された。
 - ・平成20年度歳入歳出補正予算について
- ③第3回役員会を21年3月5日に開催し、下記議題を付議し承認された。
 - ・平成21年度事業計画及び収支予算について
 - ・公益法人制度の改革について

(2) 評議員会の開催

- ①第1回評議員会を20年5月29日に開催、下記議題を諮問し異議なしとの答申があった。
 - ・平成19年度事業報告並びに収支決算について
 - ・平成20年度の契約状況等について
- ②第2回評議員会を7月14日に開催、下記議題を諮問し異議なしとの答申があった。
 - ・役員選任の修正について
- ③第3回評議員会を21年2月25日に開催、下記議題を諮問し異議なしとの答申があった。
 - ・平成21年度事業計画及び収支予算について

(3) 監査

平成19年度事業並びに会計に関する監査が5月26日、応本、江田両監事により実施され、すべて適正に処理されている旨の講評があった。

- (4) 幹部会
常勤役員及び局長、部長による幹部会を月例と必要に応じ開催し、行事予定・人事・研修等について協議した。
 - (5) 班長会議
班長会議を5月8日と21年2月19日に開催し、定期清掃計画や勤務状況について検討協議を行い、意見交換を行った。
 - (6) 定例会議
毎週月曜日に事務所職員全員が出席し行事予定や連絡事項、懸案等の協議を行った。
- 3 従業員研修の実施
- (1) 基礎技術研修
新規採用者を対象に、採用時のⅠ期研修と採用1ヶ月後のⅡ期研修を随時実施した。
また、採用後1年未満の従業員に対し、8月8日に南部高等技術専門校でⅢ期研修を実施した。
 - (2) 資質向上研修
全従業員を対象に9月28日から11月20日の間に計7回実施し、「剥離作業の実務」「草刈りの実務」及び「自在ホウキの使い方」等を実施した。
- 4 岡山県母子寡婦福祉連合会及び母子寡婦家庭等に対する援助協力
岡山県母子寡婦福祉連合会との情報交換、雇用確保等の連携強化や事業に対する助成を行った。
- 5 母子寡婦家庭等に対する専門的な相談・指導の実施
- (1) 母子寡婦家庭等に対してアドバイザーによる専門的な相談・指導を行った。
また、県からの委託を受け岡山県一人親家庭支援センターにおいて支援員が就業自立相談や就業情報の提供等を行った。
 - (2) 県から母子自立支援プログラム策定業務の委託を受け、プログラム策定員を設置し児童扶養手当受給者を対象に、きめ細やかで継続的な自立就労支援を行うための計画書を策定した。
- 6 無料職業紹介所の運営
岡山県一人親家庭支援センターの機能を強化するため無料職業紹介所を運営し職業紹介を実施した。
- 7 母子自立支援員研修会
母子自立支援員が相談・指導を行うために必要な知識等を身につけるための研修会を10月30日に開催した。

8 就業支援セミナー

母子・寡婦家庭の就職や転職に関する基礎知識を習得することを目的に5月25日（岡山市）と6月1日（津山市）の両日にセミナーを開催した。

9 従業員福利厚生事業

(1) 定期健診の受診

健康管理のため健康診断を実施した。

(2) 親睦旅行

- ・ 日帰り旅行（神戸）を5月17日に実施した。
- ・ 秋季旅行（伊勢・志摩）を10月11日～12日に実施した。

(3) 永年勤続者表彰

永年勤続者を対象に表彰式を11月25日に実施した。

(4) 生活資金の低利融資

従業員の生活安定に資するため、低利の融資を実施した。

貸借対照表総括表

平成21年3月31日現在

(単位：円)

項 目	一 般 会 計	事業推進特別会計	退職金特別会計	合 計
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金	92,956,425	12,652,683	3,664,886	109,273,994
未収入金	22,947,790	0	0	22,947,790
短期貸付金	0	0	0	0
立替金	83,138	0	0	83,138
預け金	0	0	0	0
貸倒引当金	▲ 159,716	▲ 0	▲ 0	▲ 159,716
流動資産合計	115,827,637	12,652,683	3,664,886	132,145,206
2. 固定資産				
(1) 基本財産				
基本財産引当預金	50,000,000	0	0	50,000,000
基本財産合計	50,000,000	0	0	50,000,000
(2) 特定資産				
特定資産合計	0	0	0	0
(3) その他固定資産				
車両運搬具	214,537	0	0	214,537
工具・器具・備品	222,260	0	0	222,260
電話加入権	66,000	0	0	66,000
投資有価証券	10,900,000	148,985,000	13,000,000	172,885,000
その他固定資産合計	11,402,797	148,985,000	13,000,000	173,387,797
固定資産合計	61,402,797	148,985,000	13,000,000	223,387,797
資産合計	177,230,434	161,637,683	16,664,886	355,533,003
II 負債の部				
1. 流動負債				
未払費用	20,783,504	229,636	0	21,013,140
未払法人税等	28,736,272	0	0	28,736,272
未払消費税等	2,591,300	134,100	0	2,725,400
流動負債合計	52,111,076	363,736	0	52,474,812
2. 固定負債				
固定負債合計	0	0	0	0
負債合計	52,111,076	363,736	0	52,474,812
III 正味財産の部				
1. 指定正味財産				
寄付金	50,000,000	0	0	50,000,000
指定正味財産合計	50,000,000	0	0	50,000,000
2. 一般正味財産	75,119,358	161,273,947	16,664,886	253,058,191
正味財産合計	125,119,358	161,273,947	16,664,886	303,058,191
負債及び正味財産合計	177,230,434	161,637,683	16,664,886	355,533,003

正味財産増減計算書総括表

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで

(単位：円)

項 目	一 般 会 計	事業推進特別会計	退職金特別会計	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	195,532	0	0	195,532
事業収益	262,570,529	3,333,578	1,087,484	266,991,591
雑収益	3,371,274	4,312,950	5,087	7,689,311
経常収益合計	266,137,335	7,646,528	1,092,571	274,876,434
(2) 経常費用				
事業費	237,517,666	3,883,147	386	241,401,199
管理費	25,661,270	4,200	0	25,665,470
従業員退職金	0	0	30,611	30,611
減価償却費	189,275	0	0	189,275
引当金繰入額	159,716	0	0	159,716
役員退職金	240,000	0	0	240,000
経常費用合計	263,767,927	3,887,347	30,997	267,686,271
当期経常増減額	2,369,408	3,759,181	1,061,574	7,190,163
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
その他の経常外収益	0	0	0	0
引当金戻入額	166,433	0	0	166,433
経常外収益合計	166,433	0	0	166,433
(2) 経常外費用				
その他の経常外費用	32,913	0	0	32,913
経常外費用合計	32,913	0	0	32,913
当期経常外増減額	133,520	0	0	133,520
税引前当期一般正味財産増減額	2,502,928	3,759,181	1,061,574	7,323,683
当期一般正味財産増減額	2,502,928	3,759,181	1,061,574	7,323,683
一般正味財産期首残高	72,616,430	157,514,766	15,603,312	245,734,508
一般正味財産期末残高	75,119,358	161,273,947	16,664,886	253,058,191
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	50,000,000	0	0	50,000,000
指定正味財産期末残高	50,000,000	0	0	50,000,000
III 正味財産期末残高	125,119,358	161,273,947	16,664,886	303,058,191

平成21年度事業計画書

財団法人岡山県愛染会

本会の運営を効率的且つ円滑にし、その効果を高めるため、平成21年度においては、次の事業を実施する。

1. 会議

- 1) 役員会の開催 年4～5回
- 2) 評議員会の開催 年2～3回
- 3) 監査会の開催 年1回
- 4) 職員例会の開催 週1回
- 5) 班長連絡会の開催 年2回
- 6) アドバイザー等連絡会の開催 年1回

2. 清掃業務と母子寡婦家庭等の雇用の確保

会設立の趣旨に従い、援護または更生の支援を要する母子、寡婦家庭及び高齢の婦人などを主として雇用し、県庁舎及び県関係出先庁舎などの清掃、その他の事業を実施する。

3. ひとり親家庭支援センター事業等の実施

- 1) ひとり親家庭支援員による情報提供、就業相談、企業訪問等による就業・自立支援
- 2) 就業支援セミナーの開催
- 3) 母子自立支援プログラムの策定

4. 新公益法人への移行の検討

5. 無料職業紹介事業の実施

6. 岡山県母子寡婦福祉連合会及び母子寡婦家庭等に対する援助協力

- 1) 岡山県母子寡婦福祉連合会と情報交換、雇用確保等の連携強化
- 2) 岡山県母子寡婦福祉連合会が行う事業に対する助成
- 3) 母子寡婦家庭等に対する専門的な相談、指導

7. 従業員研修会の開催

1) 基礎研修

新規採用者を対象に採用の都度、清掃の基礎技術の習得と従業員としての心構えを習得させるため1～2日間研修を実施し、更に1年以内に合同で新人研修を実施する。

2) 資質向上訓練

全従業員を対象にマナー、知識、技術等のレベル向上のため研修を実施する。

3) 特別研修

理事長が指定した従業員を対象に、ビルクリーニング技能士の資格取得や新技術習得等のための研修を随時実施する。

8. 清掃業務推進に必要な指導監督者育成のための講習会の受講

9. 従業員のための福利厚生事業の実施

1) 定期健診の受診

2) 永年勤続者表彰

3) 親睦旅行

4) 会報の発行

5) 生活資金の低利融資

平成21年度収支予算書（一般会計）

財団法人岡山県愛染会

（単位：千円）

科 目	本年度予算額	前年度補正後予算額	比較・増減	摘 要
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
(1)基本財産運用収入	120	120	0	
(2)事業収入	196,600	262,178	△65,578	
(3)特別収入	1,600	1,723	△123	
①受取利息収入	60	53	7	
②外国債券利息収入	800	1,060	△260	
③貸倒引当金戻入	250	250	0	
④雑収入	490	360	130	
事業活動収入計	198,320	264,021	△65,701	
2 事業活動支出				
(1)事業費支出	170,240	240,790	△70,550	
①給与手当	106,000	149,000	△43,000	
②賞与	25,250	37,900	△12,650	
③人材派遣費	1,000	940	60	
④厚生諸費	22,100	34,180	△12,080	
⑤研修費	300	330	△30	
⑥会議費	100	100	0	
⑦旅費交通費	700	1,050	△350	
⑧通信運搬費	100	0	100	
⑨消耗品費	6,000	7,820	△1,820	
⑩備品費	1,000	1,000	0	
⑪修繕費	500	500	0	
⑫被服費	1,000	1,460	△460	
⑬光熱水費	500	280	220	
⑭地代家賃費	1,340	1,340	0	
⑮保険料	600	0	600	
⑯外注費	3,000	3,500	△500	

⑰減価償却費	200	500	△300	
⑱貸倒引当金繰入	250	250	0	
⑰事業雑費	300	640	△340	
(2) 役員費	752	653	99	
①費用弁償	352	275	77	
②会議費	300	138	162	
③退職給付支出	100	240	△140	
(3) 管理費	27,300	32,275	△4,975	
①報酬・給料	14,000	17,000	△3,000	
②賞与	2,940	3,650	△710	
③厚生諸費	3,080	3,720	△640	
④会議費	50	50	0	
⑤旅費交通費	500	500	0	
⑥通信運搬費	800	800	0	
⑦消耗品費	1,500	1,600	△100	
⑧備品費	1,000	1,200	△200	
⑨修繕費	300	0	300	
⑩印刷製本費	300	325	△25	
⑪光熱水費	200	200	0	
⑫地代家賃費	1,720	1,720	0	
⑬保険料	100	0	100	
⑭寄付金支出	10	10	0	
⑮租税公課	100	100	0	
⑯雑費	700	1,400	△700	
事業活動支出計	198,292	273,718	△75,426	
事業活動収支差額	28	△9,697	9,725	
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入	0	0	0	
2 投資活動支出	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
III 財務活動収支の部				
I 財務活動収入	0	0	0	
2 財務活動支出	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 他会計へ振替額				

1 他会計振替額	0	0	0	
V予備費支出				
I 当期収支差額	28	△9,697	9,725	
2 前期繰越収支差額	12,511	22,208	△9,697	
3 次期繰越収支差額	12,539	12,511	28	

(注) この予算は全般を通じて流用できるものとする。

平成21年度収支予算書（公益事業特別会計）

財団法人岡山県愛染会

（単位：千円）

科 目	本年度予算額	前年度補正後予算額	比較・増減	摘 要
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
（1）ひとり親家庭支援センター事業収入	3,501	3,501	0	
① センター事業受託収入	2,975	2,975	0	
② プログラム策定事業	526	526	0	
（2）雑収入	5,025	5,199	△174	
① 受取利息収入	20	1	19	
② 外国債券利息	5,000	5,193	△193	
③ 雑収入	5	5	0	
（3）貸付金収入	1,000	600	400	
①貸付金償還金	1,000	600	400	
事業活動収入計	9,526	9,300	226	
2 事業活動支出				
（1）支援センター事業費	2,975	2,975	0	
① 給料手当	2,100	2,290	△190	
② 厚生諸費	378	0	378	
③ 謝金	30	100	△70	
④ 旅費交通費	30	100	△70	
⑤ 通信運搬費	30	0	30	
⑥ 消耗品費	20	0	20	
⑦ 印刷製本費	30	0	30	
⑧ 地代家賃費	332	0	332	
⑨ 雑費	25	485	△460	
（2）プログラム策定事業費	526	526	0	
① 給料手当	300	380	△80	
② 厚生諸費	54	0	54	
③ 旅費交通費	30	30	0	
④ 通信運搬費	50	0	50	
⑤ 消耗品費	50	0	50	

⑥ 雑費	42	116	△74
(3) 管理費	1,400	3,080	△1,680
① 役員報酬	400	0	400
② 謝金	200	500	△300
③ 会議費	100	150	△50
④ 旅費交通費	200	430	△230
⑤ 事務雑費	500	2,000	△1,500
(4) 助成費	650	650	0
① 事業助成費	650	650	0
(5) 貸付金	1,000	1,000	0
① 貸付金	1,000	1,000	0
事業活動支出	6,551	8,231	△1,680
Ⅱ投資活動収支の部	0	0	0
1 投資活動収入	0	0	0
2 投資活動支出	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
Ⅲ財務活動収支の部	0	0	0
1 財務活動収入	0	0	0
2 財務活動支出	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
Ⅳ他会計振替額	0	0	0
V予備費支出	0	0	0
1 当期収支差額	2,975	1,069	1,906
2 前期繰越収支差額	158,583	157,514	1,069
3 次期繰越収支差額	161,558	158,583	2,975

(注) この予算は全般を通じて流用できるものとする。

平成21年度収支予算書（退職金特別会計）

財団法人岡山県愛染会

（単位：千円）

科 目	本年度予算額	前年度補正後予算額	比較・増減	摘 要
I 事業活動収支の部				
1、事業活動収入				
(1) 財産運用収入	1,101	1,114	△13	
①受取利息収入	1	1	0	
②外国債券利息収入	1,100	1,113	△13	
事業活動収入計	1,101	1,114	△13	
2、事業活動支出				
(1) 退職金	2,810	1,010	1,800	
① 退職金給付支出	2,800	1,000	1,800	
② 支払利息	10	10	0	
事業活動支出計	2,810	1,010	1,800	
II 予備費支出				
1 当期収支差額	△1,709	104	△1,813	
2 前期繰越収支差額	15,707	15,603	104	
3 次期繰越収支差額	13,998	15,707	△1,709	

（注）この予算は全般を通じて流用できるものとする。

経営状況等の概況（県外郭団体）

団体の基本情報（H21.4.1現在）					
名称	財団法人岡山シンフォニーホール		事務所の所在地	岡山市北区表町一丁目5番1号	
代表者	理事長 佐古 親一		設立年月日	昭和59年11月1日	
基本財産	100,000千円	うち県出資金	35,000千円	県出資比率	35.0%
役員	12人	職員	18人	決算時期	3月
設立目的	岡山シンフォニーホールの管理及び運営を行うとともに、自主文化事業を行うこと等により、地域文化の振興を図り、住民福祉の向上に寄与すること。				
主な事業	(1) 岡山シンフォニーホールの管理運営に関すること (2) 自主文化事業の企画及び実施に関すること (3) 岡山フィルハーモニック管弦楽団の組織及び運営に関すること (4) 地域文化の振興にかかる調査研究及び普及啓発等に関すること (5) 岡山シンフォニーホールの管理運営に資するために必要な財産の取得管理に関すること (6) その他前条の目的を達成するために必要な事業				

経営実績と財産の状況（単位：千円）						
	H16	H17	H18	H19	H20	H21(予算)
当期収入 A	371,012	395,253	322,385	291,793	291,689	279,395
うち県支出金 B	22,860	29,860	26,232	21,299	20,285	9,015
県支出金の割合 (B/A)	6.2%	7.6%	8.1%	7.3%	7.0%	3.2%
当期支出 C	378,234	406,657	341,272	306,055	294,683	272,303
当期収支差額 (A-C)	△ 7,222	△ 11,404	△ 18,887	△ 14,262	△ 2,994	7,092
総資産 D	263,163	233,285	224,304	227,370	219,337	/
主なもの						
現金預金	201,911	189,734	67,829	69,591	56,804	
投資有価証券	1,500	1,500	96,624	96,624	97,042	
その他の資産	59,752	42,051	59,851	61,155	65,491	
総負債 E	74,343	55,265	65,405	82,499	77,460	
正味財産 F=D-E	188,820	178,020	158,899	144,871	141,877	
うち基本金 G	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	
内部留保 (F-G)	88,820	78,020	58,899	44,871	41,877	
経営実績と財産の状況についての評価	・平成18年4月から指定管理者制度が導入され、同法人が指定管理者となっており、以降、適切な管理・運営が行われている。 ・近年の赤字体質を改善するため、公演告知等のPR活動の充実を図るなど、事業収入増に向けた改善策に取り組んでいる。					

役員職員の状況							
		H16	H17	H18	H19	H20	H21
役員	総数	11	11	11	12	12	12
	常勤	2	2	2	2	2	1
	うち県派遣職員						
	非常勤	9	9	9	10	10	11
	うち県職員						
職員	総数	18	18	17	18	18	18
	常勤	17	18	17	17	18	18
	うち県派遣職員						
	非常勤	1			1		

岡山県からの支出の状況（単位：千円）						
	H16	H17	H18	H19	H20	H21(予算)
県支出金	22,860	29,860	26,232	21,299	20,285	9,015
内訳						
委託料	5,310	5,310	4,892	4,959	3,945	0
補助金						
短期貸付金						
負担金等	17,550	24,550	21,340	16,340	16,340	9,015
その他						/
長期貸付金（年度末残高）						
損失補償限度額						
損失補償契約に係る債務残高						
債務保証限度額						
債務保証契約に係る債務残高						

平成20年度財団法人岡山シンフォニーホール事業実績書

1 一般会計

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費
1 ホールの管理運営事業等	平成18年4月に岡山市から指定管理者の指定を受け、貸館業務、使用料の徴収事務、舞台設備管理業務等を行った。	154,278,658
2 財団運営事業	財団の設立目的に沿って、効率的な運営を行った。	7,257,816
合 計		161,536,474

2 特別会計

(1) 岡山シンフォニーホール事業

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費
1 自主文化事業等	国内・海外の優れた音楽芸術を提供し、音楽ファンの拡大や交流を図るため、岡山県・岡山市・経済界等の協力を得ながら、魅力ある公演事業を開催した。また、音楽による街づくりを行うため、音楽活動普及事業を実施する。	50,935,139
2 友の会運営事業	岡山シンフォニーホールにおいて優れた音楽芸術を鑑賞し、ホールの自主事業活動を支援するとともに、地域文化の活性化を図るため友の会運営事業を行った。	12,111,953
合 計		63,047,092

(2) 岡山フィルハーモニック管弦楽団運営事業

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費
1 音楽芸術振興事業	民間主導の運営による都市オーケストラとして、音楽芸術の普及・向上を図るため、次のとおり演奏会等を開催した。 ① 定期演奏会 (2公演、入場者数 2,787人) ② おかやま県民文化祭公演 (1公演、入場者数 220人) ③ 県内巡回公演 (1公演、入場者数 500人) ④ 第九演奏会 (1公演、入場者数 1,680人)	20,111,895
2 青少年音楽普及事業	次代を担う青少年に音楽文化に親しむ機会を提供した。(33公演+4レッスン、参加者数 13,916人) ① 小・中学校音楽鑑賞教室 ② スクールコンサート ③ あなたも岡フィルと共演しませんか ④ ハッピーハートフルコンサート ⑤ チルドレンズライブ・ツアー ⑥ 楽器公開レッスン	20,260,623
3 依頼公演事業	広く県内各地の企業、各種団体等からの依頼による演奏会を開催した。(15公演、入場者数 12,524人)	9,129,647
4 事務局費等	岡山フィルハーモニック管弦楽団の運営等を行った。	15,721,574
合 計		65,223,739

平成20年度財団法人岡山シンフォニーホール
貸借対照表及び正味財産増減計算書

1 一般会計

・貸借対照表

平成21年3月31日現在 (単位：円)

科 目	金 額		
	平成20年度	平成19年度	増 減
資産の部			
流動資産合計	19,797,120	21,392,104	△ 1,594,984
固定資産合計	138,592,734	131,361,197	7,231,537
資産合計	158,389,854	152,753,301	5,636,553
負債の部			
流動負債	13,272,940	12,627,343	645,597
固定負債	36,408,184	29,176,647	7,231,537
負債合計	49,681,124	41,803,990	7,877,134
正味財産の部			
一般正味財産	108,708,730	110,949,311	△ 2,240,581
正味財産合計	108,708,730	110,949,311	△ 2,240,581
負債及び正味財産合計	158,389,854	152,753,301	5,636,553

・正味財産増減計算書

自 平成20年4月 1日

至 平成21年3月31日

(単位：円)

科 目	金 額		
	平成20年度	平成19年度	増 減
I 一般正味財産の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	652,915	772,785	△ 119,870
事業収益	154,278,658	152,206,373	2,072,285
受取負担金	0	633,187	△ 633,187
受取寄付金	4,660	0	4,660
雑収益	4,359,660	5,546,457	△ 1,186,797
経常収益計	159,295,893	159,158,802	137,091
(2) 経常費用			0
事業費	154,278,658	151,971,875	2,306,783
管理費	7,257,816	7,326,528	△ 68,712
経常費用計	161,536,474	159,298,403	2,238,071
当期経常増減額	△ 2,240,581	△ 139,601	△ 2,100,980
当期一般正味財産増減額	△ 2,240,581	△ 139,601	△ 2,100,980
一般正味財産期首残高	110,949,311	111,088,912	△ 139,601
一般正味財産期末残高	108,708,730	110,949,311	△ 2,240,581
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減高	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産	108,708,730	110,949,311	△ 2,240,581

2 特別会計

(1) 岡山シンフォニーホール事業

・貸借対照表

平成21年3月31日現在 (単位：円)

科 目	金 額		増 減
	平成20年度	平成19年度	
資産の部			
流動資産合計	17,313,180	37,438,142	△ 20,124,962
固定資産合計	17,688,085	17,030,196	657,889
資産合計	35,001,265	54,468,338	△ 19,467,073
負債の部			
流動負債	8,168,038	21,789,260	△ 13,621,222
固定負債	17,688,085	17,030,196	657,889
負債合計	25,856,123	38,819,456	△ 12,963,333
正味財産の部			
一般正味財産	9,145,142	15,648,882	△ 6,503,740
正味財産合計	9,145,142	15,648,882	△ 6,503,740
負債及び正味財産合計	35,001,265	54,468,338	△ 19,467,073

・正味財産増減計算書

自 平成20年4月 1日

至 平成21年3月31日

(単位：円)

科 目	金 額		増 減
	平成20年度	平成19年度	
I 一般正味財産の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	4,852,000	5,096,000	△ 244,000
事業収益	24,477,925	25,666,175	△ 1,188,250
受取補助金等	8,402,000	8,703,000	△ 301,000
受取負担金	2,720,000	2,150,000	570,000
受取寄付金	1,500,000	1,500,000	0
雑収益	13,241,427	11,610,784	1,630,643
他会計からの繰入額	1,350,000	0	1,350,000
経常収益計	56,543,352	54,725,959	1,817,393
(2) 経常費用			0
事業費	62,980,164	56,326,874	6,653,290
管理費	66,928	5,038,958	△ 4,972,030
経常費用計	63,047,092	61,365,832	1,681,260
当期経常増減額	△ 6,503,740	△ 6,639,873	136,133
当期一般正味財産増減額	△ 6,503,740	△ 6,639,873	136,133
一般正味財産期首残高	15,648,882	22,288,755	△ 6,639,873
一般正味財産期末残高	9,145,142	15,648,882	△ 6,503,740
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減高	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産	9,145,142	15,648,882	△ 6,503,740

(2) 岡山フィルハーモニック管弦楽団運営事業

・貸借対照表

平成21年3月31日現在 (単位：円)

科 目	金 額		
	平成20年度	平成19年度	増 減
資産の部			
流動資産合計	17,739,993	12,775,503	4,964,490
固定資産合計	9,100,040	8,803,305	296,735
資産合計	26,840,033	21,578,808	5,261,225
負債の部			
流動負債	2,205,219	2,990,585	△ 785,366
固定負債	612,200	315,465	296,735
負債合計	2,817,419	3,306,050	△ 488,631
正味財産の部			
一般正味財産	24,022,614	18,272,758	5,749,856
正味財産合計	24,022,614	18,272,758	5,749,856
負債及び正味財産合計	26,840,033	21,578,808	5,261,225

・正味財産増減計算書

自 平成20年4月 1日

至 平成21年3月31日

(単位：円)

科 目	金 額		
	平成20年度	平成19年度	増 減
I 一般正味財産の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
事業収益	30,070,362	34,649,960	△ 4,579,598
受取負担金	33,729,150	35,440,000	△ 1,710,850
受取寄付金	6,400,000	6,450,000	△ 50,000
雑収益	774,083	1,368,375	△ 594,292
経常収益計	70,973,595	77,908,335	△ 6,934,740
(2) 経常費用			0
事業費	65,223,739	85,156,527	△ 19,932,788
経常費用計	65,223,739	85,156,527	△ 19,932,788
当期経常増減額	5,749,856	△ 7,248,192	12,998,048
当期一般正味財産増減額	5,749,856	△ 7,248,192	12,998,048
一般正味財産期首残高	18,272,758	25,520,950	△ 7,248,192
一般正味財産期末残高	24,022,614	18,272,758	5,749,856
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減高	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産	24,022,614	18,272,758	5,749,856

平成21年度財団法人岡山シンフォニーホール事業計画書

1 一般会計 (単位：千円)

事業名	事業の概要	事業費
1 ホールの管理運営事業等	岡山シンフォニーホールの指定管理者4年目を迎え、貸館業務、使用料の徴収事務、舞台設備管理業務等を行う。	149,326
2 財団運営事業	財団の設立目的に沿って、効率的な運営を行うとともに、新制度施行に向けて準備を進める。	7,008
合 計		156,334

2 特別会計

(1) 岡山シンフォニーホール事業 (単位：千円)

事業名	事業の概要	事業費
1 自主文化事業等	地域文化の創造・振興や国際交流の促進を図るとともに、住民福祉の向上・発展に寄与するために、自主文化事業を開催する。また、岡山シンフォニーホールを核として音楽による街づくりを行うため、音楽活動普及事業を実施する。	38,193
2 友の会運営事業	岡山シンフォニーホールにおいて優れた音楽芸術を鑑賞し、ホールの自主事業活動を支援するとともに、地域文化の活性化を図るため友の会運営事業を行う。	13,552
合 計		51,745

(2) 岡山フィルハーモニック管弦楽団運営事業 (単位：千円)

事業名	事業の概要	事業費
1 音楽芸術振興事業	岡山シンフォニーホールをはじめ各地の文化施設等において、日頃接する機会の少ない第一級のオーケストラ演奏を実施する。 ① 定期演奏会 (1公演) ② 特別演奏会 (1公演) ③ 第九演奏会 (1公演)	12,270
2 青少年音楽普及事業	次代を担う青少年等を対象に優れた演奏に触れる機会を提供し、音楽芸術の普及に努めるとともに音楽に対する理解の向上を図る。 ① 小・中学校音楽鑑賞教室 (1公演) ② スクールコンサート (25公演程度) ③ ハッピーハートフルコンサート (2公演) ④ チルドレンズライブ・ツアー (1公演) ⑤ 親子 de クラシック (1公演)	19,969
3 社会貢献事業	地域に愛され、親しまれるオーケストラとして発展するよう、日頃、コンサートに出向くことが困難な方々に生の質の高い演奏に触れていただくため、社会福祉施設等への出張コンサートを行う。(6公演)	600
4 依頼公演事業	企業、各種団体等からの依頼による演奏会を積極的に行い、県民・市民のオーケストラとして親しまれるとともに地域の音楽芸術の普及・向上に寄与する。(年間20公演程度予定)	12,450
5 事務局費等	岡山フィルハーモニック管弦楽団の運営等を行う。	21,397
合 計		66,686

平成21年度財団法人岡山シンフォニーホール収支予算書

1 一般会計

(単位：千円)

支 出 の 部		収 入 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
ホール管理運営費	149,326	基本財産運用収入	550
財団運営費	7,008	補助金等収入	156,043
特定預金支出	6,717	雑収益	4,224
予備費	200	前期繰越収支差額	6,500
次期繰越収支差額	4,066		
合 計	167,317	合 計	167,317

2 特別会計

(1) 岡山シンフォニーホール事業

(単位：千円)

支 出 の 部		収 入 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
自主事業費	38,193	事業収入	23,481
友の会運営費	13,552	補助金等収入	13,302
特定預金支出	350	雑収益	13,447
予備費	230	他会計からの繰入金収入	617
次期繰越収支差額	9,522	前期繰越収支差額	11,000
合 計	61,847	合 計	61,847

(2) 岡山フィルハーモニック管弦楽団運営事業

(単位：千円)

支 出 の 部		収 入 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
音楽芸術振興事業費	12,270	事業収入	30,706
青少年音楽普及事業費	19,969	補助金等収入	37,015
社会貢献事業費	600	雑収益	10
依頼公演事業費	12,450	前期繰越収支差額	7,000
楽団費	3,492		
事務局費	17,905		
特定預金支出	545		
予備費	500		
次期繰越収支差額	7,000		
合 計	74,731	合 計	74,731

経営状況等の概況（県外郭団体）

団体の基本情報（H21.4.1現在）					
名称	社団法人岡山県文化連盟		事務所の所在地	岡山市北区天神町8番54号	
代表者	会長 大原 謙一郎		設立年月日	平成19年6月18日	
基本財産	-	うち県出資金	-	県出資比率	-
役員	23人	職員	16人	決算時期	3月
設立目的	岡山県における芸術・文化関係の団体の相互連携と自主的活動の促進を図り、芸術・文化の普及振興を図る。				
主な事業	(1) 芸術・文化の普及振興 (2) 各種芸術・文化事業の実施 (3) 芸術・文化団体との連携及びその育成 (4) 芸術・文化に関する個人又は団体の顕彰 (5) 芸術・文化施設等の管理運営 (6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業				

経営実績と財産の状況（単位：千円）							
	H19	H20				H21（予算）	
当期収入 A	37,667	120,122				118,865	
うち県支出金 B	26,945	84,746				85,655	
県支出金の割合 (B/A)	71.5%	70.5%				72.1%	
当期支出 C	36,720	112,281				132,089	
当期収支差額 (A-C)	947	7,841				△ 13,224	
総資産 D	8,840	26,628				/	
主なもの	現金預金	4,864	21,234				
	投資有価証券	0	0				
	その他の資産	3,976	5,394				
総負債 E	1,898	11,844					
正味財産 F=D-E	6,942	14,784					
うち基本金 G	0	0					
内部留保 (F-G)	6,942	14,784					
経営実績と財産の状況 についての評価	・平成20年4月から天神山文化プラザの指定管理者となり、適切な管理・運営が行われている。 ・県からの助成だけでなく、芸術文化支援団体等の助成金を獲得し各種事業を実施しており、積極的な事業展開が図られている。						

役員職員の状況							
		H19	H20	H21			
役員	総数	23	23	23			
	常勤		1	1	1		
		うち県派遣職員					
	非常勤		22	22	22		
うち県職員		1	1	1			
職員	総数	5	16	16			
	常勤		5	14	14		
		うち県派遣職員					
	非常勤	0	2	2			

岡山県からの支出の状況（単位：千円）						
	H19	H20				H21（予算）
県支出金	26,945	84,746				85,655
内訳	委託料	7,832	64,800			64,800
	補助金	18,113	18,946			19,855
	短期貸付金	0	0			
	負担金等	1,000	1,000			1,000
その他	長期貸付金（年度末残高）					/
	損失補償限度額					
	損失補償契約に係る債務残高					
	債務保証限度額					
	債務保証契約に係る債務残高					

平成20年度社団法人岡山県文化連盟事業実績書

1 一般会計

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費
1 文化人材バンク登録講師派遣	文化連盟に登録している各芸術分野の専門家を学校等に派遣し講座を開催した。141学校・団体（1講座3回延べ6時間）	5,447,420
2 文化体験事業	親子で学ぶ文化体験講座を実施（親子61組138人の参加）	1,559,340
3 国民文化祭関連事業	岡山県合唱連盟等分野別団体の強化事業（ワークショップ、研修会）や傘下の22団体を国民文化祭茨城大会へ派遣等	2,993,936
4 文化講演会、賛助会員拡大事業	文化講演会の開催（2回）	1,241,476
5 芸術文化団体連携育成事業	地域文化協会等が行うユニークな事業や広域連携事業への助成や文化団体等の周年記念事業への支援など	2,141,090
6 情報発信・広報事業	機関誌“さんび”の発行 他	3,141,357
7 一般管理費	事務局費及び天神山文化プラザ情報センターの管理受託	13,391,556
合 計		29,916,175

2 特別会計

岡山県天神山文化プラザ特別会計

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費
1 自主事業費	指定管理者として、県民文化の振興に資する自主企画事業を行った。 展示室：「アートの今岡山」、天プラセレクションほか ホール：土曜劇場、天プラホールセレクション 練習室：練習室ワークショップほか	5,426,035
2 一般管理費	指定管理者として、天神山文化プラザの維持管理を行った。 ・施設の維持管理業務 ・貸館業務 ・文化情報センター業務	78,714,701
合 計		84,140,736

平成20年度社団法人岡山県文化連盟
貸借対照表及び正味財産増減計算書

1 一般会計

・貸借対照表

平成21年3月31日現在 (単位：円)

科 目	金 額		
	平成20年度	平成19年度	増 減
資産の部			
流動資産合計	9,917,623	7,281,128	2,636,495
固定資産合計	1,558,688	1,558,688	0
資産合計	11,476,311	8,839,816	2,636,495
負債の部			
流動負債	1,971,783	1,897,571	74,212
固定負債	0	0	0
負債合計	1,971,783	1,897,571	74,212
正味財産の部			
一般正味財産	9,504,528	6,942,245	2,562,283
正味財産合計	9,504,528	6,942,245	2,562,283
負債及び正味財産合計	11,476,311	8,839,816	2,636,495

・正味財産増減計算書

自 平成20年4月 1日

至 平成21年3月31日

(単位：円)

科 目	金 額		
	平成20年度	平成19年度	増 減
I 一般正味財産の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	3,854,475	4,024,000	△ 169,525
受取補助金等	25,496,000	23,663,000	1,833,000
受講者負担金	0	588,660	△ 588,660
雑収入	927,983	356,405	571,578
他会計からの繰入金	2,200,000	0	2,200,000
経常収益計	32,478,458	28,632,065	3,846,393
(2) 経常費用			0
文化人材バンク事業費	5,447,420	5,213,018	234,402
文化体験事業費	1,559,340	0	1,559,340
国民文化祭関連事業費	2,993,936	2,359,438	634,498
賛助会員募集活動費	1,241,476	1,301,746	△ 60,270
芸術文化団体支援事業費	2,141,090	2,004,735	136,355
情報発信機能充実事業費	3,141,357	2,910,964	230,393
一般管理費	13,391,556	13,895,421	△ 503,865
経常費用計	29,916,175	27,685,322	2,230,853
当期経常増減額	2,562,283	946,743	1,615,540
当期一般正味財産増減額	2,562,283	946,743	1,615,540
一般正味財産期首残高	6,942,245	5,995,502	946,743
一般正味財産期末残高	9,504,528	6,942,245	2,562,283

科 目	金		額
	平成20年度	平成19年度	増 減
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減高	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産	9,504,528	6,942,245	2,562,283

2 特別会計

岡山県天神山文化プラザ特別会計

・貸借対照表

平成21年3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	16,462,575	流動負債	11,183,505
固定資産	889,000	固定負債	889,000
		正味財産	5,279,070
合 計	17,351,575	合 計	17,351,575

・正味財産増減計算書

自 平成20年4月 1日

至 平成21年3月31日

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
I 一般正味財産の部		II 指定正味財産増減の部	
1 経常増減の部		当期指定正味財産増減高	0
(1) 経常収益		指定正味財産期首残高	0
事業収益	87,059,525	指定正味財産期末残高	0
受取県補助金等	2,828,000		
雑収入	421,281		
経常収益計	90,308,806		
(2) 経常費用			
事業費	35,823,608		
管理費	46,306,028		
経常費用計	82,129,636		
当期経常増減額	8,179,170		
2 経常外増減の部			
経常外費用計	2,900,100		
一般正味財産期首残高	0		
一般正味財産期末残高	5,279,070		
		III 正味財産	5,279,070

平成21年度社団法人岡山県文化連盟事業計画書

1 一般会計

(単位：千円)

事業名	事業の概要	事業費
1 文化人材バンク登録講師派遣	文化連盟に登録している各芸術分野の専門家を学校等に派遣する。登録講師314名	5,200
2 文化体験事業	天神山文化プラザ等で実施するワークショップなど（彫刻、立体版画、伝統文化など）	2,597
3 国民文化祭関連事業	岡山県詩人協会等分野別団体の強化事業（ワークショップ、研修会）や傘下の団体を国民文化祭静岡大会へ派遣等	7,200
4 文化講演会、賛助会員拡大事業	文化講演会の開催（2回）等	1,600
5 芸術文化団体連携育成事業	地域文化協会等が行う協働事業や広域連携事業への助成や文化団体等の周年記念事業への支援など	2,200
6 情報発信・広報事業	機関誌“さんび”の発行 他	3,900
7 一般管理費	事務局費等	15,313
合 計		38,010

2 特別会計

岡山県天神山文化プラザ特別会計

(単位：千円)

事業名	事業の概要	事業費
1 自主事業費	指定管理者として、県民文化の振興に資する自主企画事業を行う。 展示室：「アートの今岡山」ほか ホール：土曜劇場400回記念事業ほか 練習室：練習室ワークショップほか その他、地域との連携事業	12,700
2 一般管理費	指定管理者として、天神山文化プラザの維持管理を行う。 ・施設の維持管理業務 ・貸館業務 ・文化情報センター業務 ・事務局費等	81,379
合 計		94,079

平成 2 1 年度社団法人岡山県文化連盟収支予算書

1 一般会計

(単位：千円)

支 出 の 部		収 入 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
文化人材バンク登録講師派遣事業費	5,200	会費収入	4,053
文化体験事業費	2,597	補助金等収入	26,002
国民文化祭関連事業費	7,200	雑収入	10
文化講演会、賛助会員拡大事業費	1,600	前期繰越収支差額	7,945
芸術文化団体連携育成事業費	2,200		
情報発信・広報事業費	3,900		
一般管理費	14,313		
予備費	1,000		
合 計	38,010	合 計	38,010

2 特別会計

岡山県天神山文化プラザ特別会計

(単位：千円)

支 出 の 部		収 入 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
自主事業費	12,700	事業収入	20,900
一般管理費	81,379	補助金等収入	67,800
		雑収入	100
		前期繰越収支差額	5,279
合 計	94,079	合 計	94,079

経営状況等の概況（県外郭団体）

団体の基本情報 (H21.4.1現在)					
名称	財団法人岡山県体育協会		事務所の所在地	岡山市北区いずみ町2-1-3	
代表者	石井正弘		設立年月日	大正15年9月21日	
基本財産	1,060千円	うち県出資金	0	県出資比率	0%
役員	36人	職員	11人	決算時期	3月
設立目的	岡山県下における体育・スポーツの普及振興につとめ、県民の体力の向上と、スポーツ精神の高揚を図る				
主な事業	<ul style="list-style-type: none"> ・国民体育大会選手派遣に関する事業 ・生涯スポーツの普及振興事業 ・スポーツ少年団育成事業 ・競技スポーツの普及振興事業 ・スポーツ医・科学的サポート事業 ・玉野スポーツセンターの運営事業 ・広報活動 ・財団法人日本体育協会との連携並びに本会加盟団体の組織強化 ・県及び市町村の体育・スポーツに関する施策への協力 ・体育・スポーツの普及振興に功績のあった者に対する表彰 ・その他本会の目的達成に必要な事業 				

経営実績と財産の状況 (単位：千円)							
	H16	H17	H18	H19	H20	H21(予算)	
当期収入 A	272,370	344,193	446,888	425,701	371,140	252,970	
うち県支出金 B	5,743	8,090	299,941	297,255	259,265	132,157	
県支出金の割合 (B/A)	2.1%	2.4%	67.1%	69.8%	69.9%	52.2%	
当期支出 C	267,838	338,677	441,978	421,443	371,531	250,286	
当期収支差額 (A-C)	4,532	5,516	4,910	4,258	-391	2,684	
総資産 D	641,555	674,909	670,405	264,233	244,457		
主なもの	現金預金	10,991	16,371	32,908	37,877		32,752
	投資有価証券						
	建物	508,276	508,276	508,276	143,437		133,853
	定期預金	1,060	1,060	1,060	1,060		1,060
総負債 E	57,125	4,720	10,307	19,539	15,992		
正味財産 F=D-E	584,430	670,189	660,098	244,694	228,465		
うち基本金 G	509,336	509,336	509,336	144,497	134,913		
内部留保 (F-G)	75,094	160,853	150,762	100,197	93,552		
経営実績と財産の状況についての評価	平成21年度予算は、前年度に比べ県支出金の割合が減少したが、依然として50%を超えており、自己財源のさらなる確保が求められる。						

役員職員の状況								
		H16	H17	H18	H19	H20	H21	
役員	総数	37	37	36	36	36	36	
	常勤							
		うち県派遣職員						
	非常勤		37	37	36	36	36	36
うち県職員		6	6	5	5	5	5	
職員	総数	18	20	24	24	24	11	
	常勤		10	10	6	6	6	11
		うち県派遣職員						
	非常勤	8	10	18	18	18	0	

岡山県からの支出の状況 (単位：千円)								
		H16	H17	H18	H19	H20	H21(予算)	
県支出金		5,743	8,090	299,941	297,255	259,265	132,157	
	内訳	委託料						
		補助金	5,743	8,090	299,941	297,255	259,265	132,157
その他	短期貸付金							
	長期貸付金(年度末残高)							
	損失補償限度額							
	損失補償契約に係る債務残高							
	債務保証限度額							
	債務保証契約に係る債務残高							

平成20年度財団法人岡山県体育協会事業実績書

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費
1 晴れの国トップアスリート派遣事業	県内のトップアスリート等を市町村や地域スポーツクラブ、スポーツ少年団、学校等に派遣した。	17,089,300
2 総合型地域スポーツクラブ設立・育成支援事業	岡山県広域スポーツセンターと連携し、市町村体育協会や各種スポーツ団体に普及啓発を図り、総合型地域スポーツクラブの設立・育成を図った。	2,261,170
3 スポーツ少年団育成事業	スポーツ少年団の指導者・リーダーの養成のため、各種の講習会・研修会等を開催した。	7,812,253
4 競技力向上事業	国体正式40競技の競技団体と連携し次の事業を行った。 ・有望選手の発掘 ・優秀選手の育成・強化 ・指導体制の確立 ・支援体制の整備・充実	237,619,125
5 国民体育大会選手派遣事業	国民体育大会岡山県予選会において県代表選手を選考するとともに、本大会に出場する県選手団に対し、ユニフォーム購入費の補助を行い、服装を統一し、士気の高揚を図った。	3,071,225
6 玉野スポーツセンター運営事業	(財)岡山県体育協会が所有する玉野スポーツセンターの管理運営を行った。	51,560,061
7 その他	生涯スポーツ、競技スポーツの普及振興事業を行った。	19,053,771
合	計	338,466,905

平成20年度財団法人岡山県体育協会貸借対照表及び正味財産増減計算書

1 貸借対照表

平成21年3月31日現在 (単位：円)

資 産 の 部		負 債 及 び 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
1 流 動 資 産		3 流 動 負 債	
現金預金	32,752,293	未払金	8,451,011
未収金	1,664,703	賞与引当金	700,170
流動資産合計	34,416,996	預り金	371,424
2 固 定 資 産		流動負債合計	9,522,605
(1) 基本財産		4 固 定 負 債	
定期預金	1,060,000	退職給付引当金	6,469,650
建物	133,853,145	固定負債合計	6,469,650
基本財産合計	134,913,145	負 債 合 計	15,992,255
(2) 特定資産		正味財産の部	
退職給付引当資産	6,469,650	5 指 定 正 味 財 産	
運営資金準備積立資産	22,716,636	寄附金	1,060,000
スポ少50周年記念事業積立資産	400,000	岡山県から受贈	16,045,884
施設整備積立資産	10,000,000	岡山県競技力強化本部から受贈	14,406,162
特定資産合計	39,586,286	(財)日本体育協会から受贈	90,504,667
(3) その他固定資産		(財)日本自転車振興会補助金	15,171,580
什器備品	35,540,248	岡山県補助金	9,694,300
その他固定資産合計	35,540,248	指定正味財産合計	146,882,593
固定資産合計	210,039,679	(うち基本財産への充当額)	(116,460,547)
		(うち特定資産への充当額)	(0)
		6 一 般 正 味 財 産	81,581,827
		(うち基本財産への充当額)	(18,482,598)
		(うち特定資産への充当額)	(39,586,286)
		正味財産合計	228,464,420
合 計	244,456,675	合 計	244,456,675

2 正味財産増減計算書

自 平成20年4月1日
至 平成21年3月31日 (単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
一般正味財産増減の部		指定正味財産増減の部	
1 経常増減の部		一般正味財産への振替額	
(1) 経常収益		一般正味財産への振替額	▲ 24,807,179
基本財産運用益	3,187,952	当期指定正味財産増減額	▲ 24,807,179
受取会費	27,808,865	指定正味財産期首残高	171,689,772
事業収益	51,185,379	指定正味財産期末残高	146,882,593
受取助成金	18,100,258		
受取補助金	265,096,450		
受取寄附金	300,000		
雑収益	5,459,860		
指定正味財産からの振替額	24,807,179		
経常収益計	395,945,943		
(2) 経常費用			
イ 事業費			
体育振興事業費	261,673,614		
大会事業費	2,687,773		
体育奨励事業費	880,000		
広報事業費	1,760,506		
委員会活動費	440,666		
スポーツ少年団事業費	6,629,653		
国体岡山県予選会事業費	1,825,225		
ジュニア助成事業費	9,826,807		
玉野スポーツセンター運営事業費	51,938,901		
ロ 管理費			
給料手当	4,802,590		
福利厚生費	441,561		
会議費	571,457		
旅費交通費	909,177		
事務費	1,844,002		
賃借料	211,247		
租税公課	73,700		
負担金	11,376,300		
雑費	638,739		
市町村育成費	1,182,600		
当年度減価償却費	27,423,351		
経常費用計	387,137,869		
当期経常増減額	8,808,074		
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
指定正味財産からの振替額			
過年度減価償却費計上による振替額			
経常外収益計	0		
(2) 経常外費用			
過年度減価償却費			
固定資産除却損	230,713		
経常外費用計	230,713		
当期経常外増減額	▲ 230,713		
当期一般正味財産増減額	8,577,361		
一般正味財産期首残高	73,004,466		
一般正味財産期末残高	81,581,827		
		正味財産期末残高	228,464,420

平成21年度財団法人岡山県体育協会事業計画書

(単位：千円)

事業名	事業の概要	事業費
1 晴れの国トップアスリート派遣事業	県内のトップアスリート等を市町村や地域スポーツクラブ、スポーツ少年団、学校等に派遣する。	18,000
2 総合型地域スポーツクラブ設立・育成支援事業	岡山県広域スポーツセンターと連携し、市町村体育協会や各種スポーツ団体に普及啓発を図り、総合型地域スポーツクラブの設立・育成を図る。	4,265
3 スポーツ少年団育成事業	スポーツ少年団の指導者・リーダーの養成のため、各種の講習会・研修会等を開催する。	10,456
4 競技力向上事業	国体正式40競技の競技団体と連携し次の事業を行う。 ・有望選手の発掘 ・優秀選手の育成・強化 ・指導体制の確立 ・支援体制の整備・充実	114,507
5 国民体育大会選手派遣事業	国民体育大会岡山県予選会において県代表選手を選考するとともに、本大会に出場する県選手団に対し、ユニフォーム購入費の補助を行い、服装を統一し、士気の高揚を図る。	722
6 玉野スポーツセンター運営事業	(財)岡山県体育協会が所有する玉野スポーツセンターの管理運営を行う。	53,698
7 その他	生涯スポーツ、競技スポーツの普及振興事業を行う。	2,932
合	計	204,580

平成 2 1 年度財団法人岡山県体育協会収支予算書

(単位：千円)

支 出 の 部				収 入 の 部			
科 目	予 算 額			科 目	予 算 額		
	21年度	20年度	増 △減		21年度	20年度	増 △減
事業活動支出	243,600	373,895	△130,295	事業活動収入	252,970	377,989	△125,019
事業費	204,580	350,319	△145,739	基本財産運用収入	15,599	3,051	12,548
管理費	39,020	23,576	15,444	日体協受託収入	3,328	3,358	20
投資活動支出	6,686	7,087	△ 401	事業収入	51,027	48,370	2,657
特定資産取得支出	6,686	7,087	△ 401	会費収入	28,183	28,034	149
予備費	412	369	43	補助金収入	137,188	281,998	△144,810
次期繰越収支差額	34,429	17,989	16,440	助成金収入	6,193	7,937	1,744
				寄付金収入	5,300	300	5,000
				雑収入	6,102	4,941	1,161
				投資活動収入	0	0	0
				特定預金取崩収入	0	0	0
				前期繰越収支差額	32,157	21,351	10,806
合 計	285,127	399,340	△114,213		285,127	399,340	△114,213

経営状況等の概況（県外郭団体）

団体の基本情報 (H21. 4. 1現在)					
名称	井原鉄道株式会社		事務所の所在地	井原市東江原町695番地1	
代表者	代表取締役社長 瀧本 豊文		設立年月日	昭和61年12月1日	
資本金	700,000千円	うち県出資金	203,000千円	県出資比率	29.0%
役員	20人	職員	53人	決算時期	3月31日
設立目的	岡山県西南圏域と広島県備後圏域を結ぶ都市間旅客輸送路線として、両圏域間の交通条件の画期的な改善と沿線地域における産業、経済や観光等地域の振興発展に寄与する。				
主な事業	<ul style="list-style-type: none"> ・地方鉄道業 ・旅行業法に基づく旅行業 				

経営実績と財産の状況 (単位：千円)						
	H16	H17	H18	H19	H20	H21(予算)
当期収入(営業収益、営業外収益等) A	684,852	497,270	485,476	468,308	492,760	
うち県支出金 B	194,266	63,187	65,687	56,873	65,288	
県支出金の割合(B/A)	28.4%	12.7%	13.5%	12.1%	13.2%	
当期費用(営業費用、税等) C	623,564	488,076	476,685	505,660	521,094	
当期利益(A-C)	61,288	9,194	8,791	△ 37,352	△ 28,334	
総資産 D	693,821	716,938	715,038	684,862	664,515	
主なもの	現金預金	204,192	247,568	248,719	224,706	298,529
	投資有価証券	170,422	170,316	170,211	170,106	90,036
	車両	244,867	233,045	221,175	208,235	195,295
	貯蔵品	18,248	16,760	15,103	17,196	15,749
総負債 E	37,763	51,686	40,995	48,171	56,159	
資本 F=D-E	656,058	665,252	674,043	636,691	608,356	
うち資本金 G	700,000	700,000	700,000	700,000	700,000	
当期未処分利益(F-G)	△ 43,942	△ 34,748	△ 25,957	△ 63,309	△ 91,644	
経営実績と財産の状況についての評価	今年度策定した「新中期経営見通し」を元に、今後5年間で累積損失を解消し、経営の健全化を図る必要がある。					

役員職員の状況							
		H16	H17	H18	H19	H20	H21
役員	総数	26	23	22	22	21	22
	常勤	2	2	3	3	3	3
		うち県派遣職員					
	非常勤	24	21	19	19	18	19
うち県職員		1	1	1	1	1	1
職員	総数	57	57	57	60	55	53
	常勤	56	56	56	59	54	51
		うち県派遣職員					
	非常勤	1	1	1	1	1	2

岡山県からの支出の状況 (単位：千円)						
	H16	H17	H18	H19	H20	H21(予算)
県支出金	194,266	63,187	65,687	56,873	65,288	84,506
内訳	委託料			1,050		8,554
	補助金	194,266	63,187	64,637	56,873	65,288
	短期貸付金					
その他	長期貸付金(年度末残高)					
	損失補償限度額					
	損失補償契約に係る債務残高					
	債務保証限度額					
債務保証契約に係る債務残高						

第 23 期

事 業 報 告

平成 20 年 4 月 1 日 から
平成 21 年 3 月 31 日 まで

I. 事業の概要

今期は長引く世界情勢の不安の中、北京オリンピック開催による景気回復が期待されましたが、米国大手証券会社の破綻を始め、国内においても矢継ぎ早の政権交代や経済の破綻による派遣切り問題など、明るい兆しが見えない年となりました。また、地方鉄道を取り巻く環境は少子高齢化の進展に加え、依然として進行するモータリゼーションなど様々な影響を受け、輸送人員の減少に歯止めがかからず厳しい状況が続いております。

こうした中、当社では開業10周年を迎えるとともに、ご利用1100万人を達成いたしました。これまで多くのお客様を無事故でお運びできたことは何事にも代え難い成果であり、関係者の皆様方のご支援ご協力によるものと感謝いたしております。

さて、今期の事業概況ですが、引き続き安全対策を最重点にサービスの向上や各種増収対策等を盛り込んだ平成20年度経営方針を策定し、これを実施してきたところであり、その概要は以下のとおりとなっております。

1 安全対策

当社では、安全の確保と安定輸送の提供が基本であり、かつ最重要事項であるため、安全最優先の徹底に全社員が一丸となって取り組みました。

特に教育訓練等を通じ、基本動作の実行と基本作業の徹底を図り、危険を未然に防ぐための取り組みに重点を置くことで、事故原因の大半を占めるヒューマンエラーの撲滅に徹しました。また、輸送安全総点検やJR西日本との合同実設訓練の実施など、異常時に備えた教育訓練を行い、社員一人ひとりの能力の向上を図りました。

さらに、ハード面における事故防止対策として、開業後10年が経過した軌道・車両設備について経年劣化による機器故障や障害等が発生してきていることから、日常検査や臨時検査等において、機能を維持するための設備投資を行うとともに、改正技術基準に対応した保守・整備を行いました。

この結果、無事故で10周年を迎えることができたところであります

2 増収対策及び営業状況

(1) 増収対策

今期は、これまでの当社主力商品であった全線乗り放題切符を廃止し、様々な企画イベントを実施して誘客に努めました。特に、関係諸団体と協力して実施した「井原線DE得得市」は、鉄道利用者が得得市で買い物をすると復路が無料となるなど、これまでにない特典を付与したことが功を奏し、沿線外から多くの買い物客が訪れていただきました。また、開業10周年の節目の年であったことから様々な記念事業を実施するとともに、今回で5回目となる「井原線ワンコインデー」を開催したところ、沿線内外から過去最高の15,000人を超える方々にご利用いただき、多くの皆様とともに10周年を祝福いたしました。

(2) サービスの向上等

車椅子利用者の方々にも手軽に鉄道を利用していただくため、時刻表や各種チラシ等によりPRに努めました。特に当社が保有している階段昇降機について、実際に車椅子利用者の方々に乗車体験をしてもらい、安全で安心してご利用いただけることを理解していただきました。

また、「夢やすらぎ」号を使用して取り組んでおります社会参加支援事業(ギャラリー列車)については、今期も各種団体からご参加をいただき、多くのお客様からご支持をいただくことができました。

(3) 営業状況

輸送人員は1,048,443人(対前年 Δ 44,792人、 Δ 4.1%)、旅客運輸収入は310,257千円(対前年+1,684千円、+0.5%)となりました。

まず定期客ですが、通学定期については沿線高等学校生徒数の定員減が影響し、4年連続で減少しましたが(対前年 Δ 3,011千円、 Δ 14,280人)、通勤定期については、パークアンドライドの推進や積極的な企業へのPR活動等が功を奏し、利用客は6年連続で増加しました(対前年+4,083千円、+9,660人)。この結果、定期客全体では僅かではありますが前年を上回ることができました。

一方、定期外客については、乗り放題切符の廃止による利用者数の減少がありましたが、前期より関係諸団体と協力して開催している「井原線DE得得市」が定着し、誘客効果等も現れてきたことなどから、前年を上回ることができました(対前年+612千円、 Δ 40,172人)。

上記の旅客運輸収入の外に、運輸雑収(26,224千円)を加えた鉄道事業営業収益は336,481千円(対前年比+2.1%)となりました。一方営業費用は、車両検査の自社対応や退職者の不補充等により経費削減に努力しましたが、急激な軽油の値上げや電子機器等の経年劣化による修繕費等が増加した結果、510,653千円(対前年比+3.2%)であり、この結果営業損失は174,172千円(対前年比+5.3%)となりました。これに関連事業損益及び営業外損益を含めた経常損失は165,650千円(対前年比+5.6%)となりました。

井原鉄道株式会社

上記の外に特別利益として自治体(鉄道基盤設備維持費補助金)の補助金等(138,309千円)が補填された結果、当期純損失は28,334千円となりました。

また、「上下分離方式」に準じた支援方式でみると今期は収入が増加しましたが、引き続き軽油の高騰が続いたため、上部分において△15,250千円となりました。

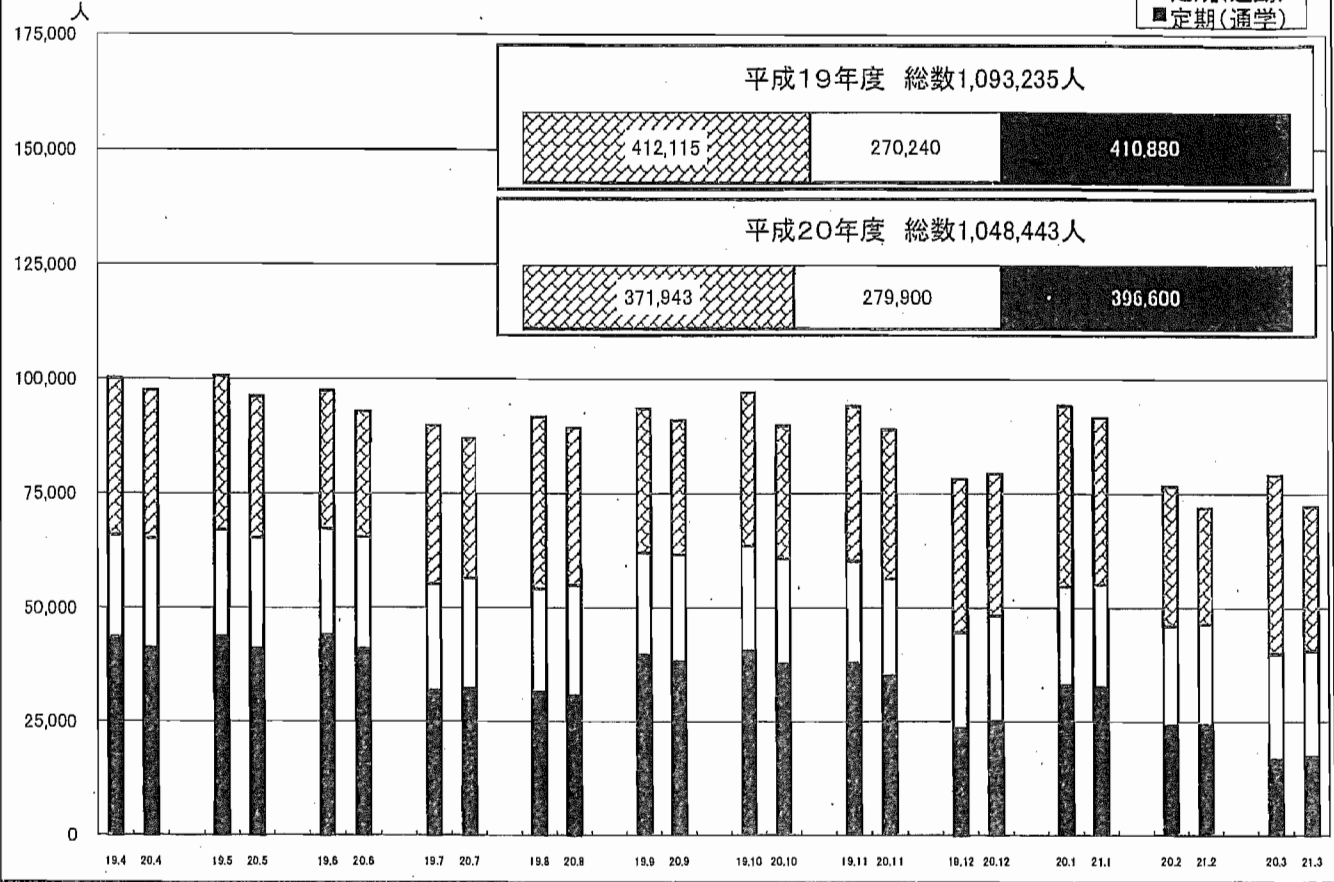
3 営業成績及び財産の状況の推移

(単位:円)

区 分	第21期 平成18年度	第22期 平成19年度	第23期 平成20年度
鉄道事業営業収益	333,091,687	329,537,187	336,480,782
鉄道事業営業費用	463,624,509	494,886,712	510,653,305
経 常 損 益	△123,125,478	△156,893,257	△165,650,429
当 期 利 益	8,791,197	△37,352,685	△28,334,229
一株当たり当期利益	627.94	△2,668.05	△2,023.87
総 資 産 額	715,037,955	684,861,438	664,514,684

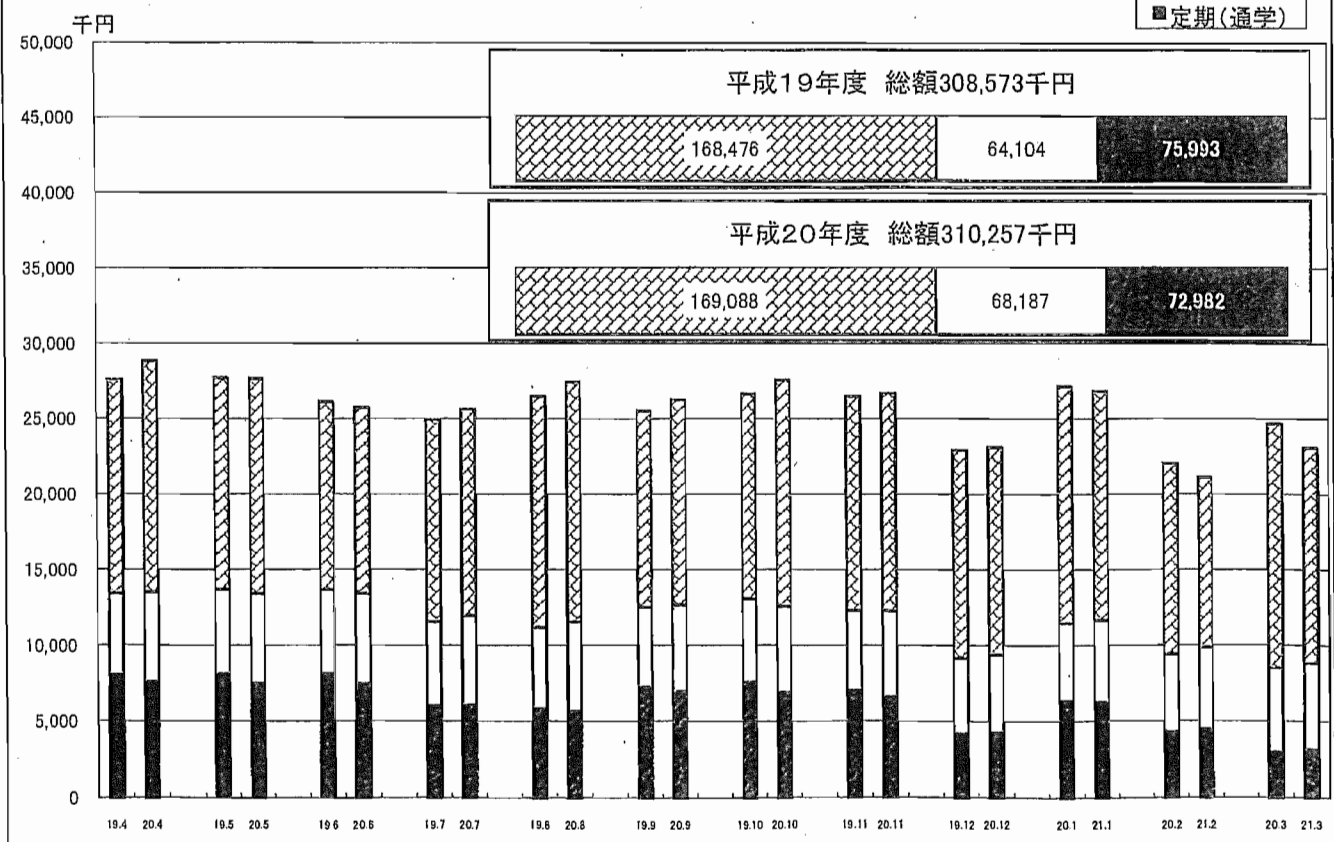
1. 定期・定期外別輸送人員

□ 定期外
□ 定期(通勤)
■ 定期(通学)



2. 定期・定期外別運輸収入

□ 定期外
□ 定期(通勤)
■ 定期(通学)



第23期貸借対照表

平成21年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
I 流動資産		III 流動負債	
1 現金・預金	298,528,062	1 未払消費税	759,800
2 未収運賃	5,866,410	2 未払事業税	999,400
3 未収入金	11,395,391	3 未払法人税	993,000
4 貯蔵品	15,748,488	4 未払費用	19,200,928
5 前払費用	2,674,177	5 預り金	186,420
6 貸倒引当金	△ 103,500	6 前受運賃	11,499,010
流動資産合計	334,109,028	7 前受収益	635,833
		8 賞与引当金	11,808,000
		流動負債合計	46,082,391
II 固定資産		IV 固定負債	
1 有形固定資産	(234,417,676)	1 退職給付引当金	10,076,000
土地	192,000	固定負債合計	10,076,000
建物	7,651,574	負債合計	56,158,391
構築物	22,538,227		
車両	195,294,103	(純資産の部)	
機械装置	620,695	V株主資本	
工具・器具・備品	8,121,077	1 資本金	700,000,000
2 無形固定資産	(844,647)	2 利益剰余金	
電話加入権	687,960	(1)その他利益剰余金	△ 91,643,707
ソフトウェア	156,687	純資産合計	608,356,293
3 投資その他の資産	(95,143,333)		
投資有価証券	90,035,357		
差入保証金	3,220,000		
長期前払費用	1,887,976		
固定資産合計	330,405,656		
資産合計	664,514,684	負債・純資産合計	664,514,684

第23期損益計算書

平成20年4月1日から

平成21年3月31日まで

(単位：円)

科 目	金 額	
鉄道事業営業損益		
1 営業収益		
(1) 旅客運輸収入	310,256,881	
(2) 運輸雑収	26,223,901	336,480,782
2 営業費		
(1) 運送費	448,980,120	
(2) 一般管理費	38,266,027	
(3) 諸 税	4,060,307	
(4) 減価償却費	19,346,851	510,653,305
鉄道事業営業損失		174,172,523
関連事業営業損益		
1 営業収益		15,076,799
2 営業費		9,448,456
関連事業営業利益		5,628,343
全事業営業損失		168,544,180
営業外収益		
1 受取利息		992,162
2 有価証券利息		744,522
3 物品売却益		263,472
4 雑 収 入		893,595
		2,893,751
経 常 損 失		165,650,429
V 特別利益		
1 補 助 金	138,146,500	
2 貸倒引当金戻入額	108,100	
3 その他特別利益	54,600	138,309,200
税引前当期純損失		27,341,229
法人税住民税及び事業税		993,000
当 期 純 損 失		28,334,229

新中期経営見通しの策定

平成19年度に策定した「中期経営見通し(平成20年度～平成24年度)」では、経常損失は上部分において△147,907千円を見込んでいた。

井原鉄道株式会社ではこの厳しい現実を直視し、新執行体制の下、経常損失を最小限に止めるべく、新たな増収・経費節減対策について全社一丸となって検討を行ってきた。その結果、従前の「中期経営見通し」をベースとし、さらなる収入の増加と経費削減を盛り込んだ「新中期経営見通し(平成21年度～平成25年度)」を策定して最大限の経営努力を行うこととした。

1 増収・経費削減目標

(1) 増収対策

① 旅客運輸収入

- ・企画商品の開発(企画乗車券類、企画商品)
- ・「井原線DE得得市」の広域広報活動(JR全車両による宣伝)
- ・企画列車、企画旅行の重点実施

今後の目標 増収目標額 3,762千円(5ヶ年合計)

② 運輸雑収その他

- ・企画商品の開発(井原線バーガー、いばらーめんの発売)
- ・車両広告(中吊広告の設定)
- ・高架下貸付単価の見直し(約25%アップ)

今後の目標 増収目標額 18,420千円(5ヶ年合計)

(2) 経費削減

① 運行管理費(上)

- ・新規採用の見送り
- ・制服更新の中止
- ・車両清掃の見直しを検討(自社対応への切り替え)

今後の目標 削減目標額 150,340千円(5ヶ年合計)

② 基盤設備維持費(下)

- ・オカメヅタを利用した草刈業務委託費の削減
- ・電子機器オーバーホールに係る外部委託について可能な範囲で直轄化
- ・重要部検査外部委託費の価格協議(概ね3%カットをめざす)

今後の目標 削減目標額 29,858千円(5ヶ年合計)

(3) 今後の目標

「中期経営見通し」における平成20年度から平成24年度までの5ヶ年計画では、収入見込額1,784百万円に対し、費用見込額は2,729百万円であり、運行管理(上)部分における経常損益を△147百万円と見込んでいた。

当社では、これまで行ってきた業務の兼掌化や蓄積した技術・ノウハウを十分に生かし、さらなる業務改善を図って赤字を縮小していくため、全社員一丸となってあらゆる増収対策、経費削減対策に取り組んでいくこととした。

これらの取り組みを盛り込んだ「新中期経営見通し」における平成21年度から平成25年度までの5ヶ年計画でみると、

(単位:千円)

項目	新中期見通し	中期見通し	改善額
収入見込額	1,803,288	1,784,129	+19,159
費用見込額	2,479,708	2,729,042	△249,334
支援見込額	772,431	797,006	△24,575
運行管理(上)	96,011	△147,907	+243,918

であり、特に費用面において大幅な改善を見込んでいる。

また、運行管理(上)部分における経常損益を改善することで、当社が抱える累積損失(平成20年度末見込 91,644 千円)を一掃し、経営の健全化を図っていきたい。

井原鉄道は地域に欠かすことのできない社会基盤として大きな役割を果たしており、今後も安定的、継続的に事業を実施していかねばならない。そのため、地域と一体となって沿線の振興発展に寄与していくとともに、最大限の経営努力を行っていくこととする。

経営状況等の概況（県外郭団体）

団体の基本情報（H21.4.1現在）					
名称	財団法人児島湖流域水質保全基金		事務所の所在地	岡山市北区内山下2-4-6	
代表者	理事長 島津義昭		設立年月日	平成元年6月22日	
基本財産	237,325千円	うち県出資金	100,000千円	県出資比率	42.1%
役員	12人	職員	9人	決算時期	3月
設立目的	児島湖及びその流域河川の水質浄化を推進し、もって児島湖及びその流域の良好な環境の保全に資すること。				
主な事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 児島湖の水質浄化を推進する団体が行う児島湖及びその流域河川の水質浄化活動への援助 ・ 児島湖及びその流域河川の水質浄化を図るための啓発普及事業 				

経営実績と財産の状況（単位：千円）						
	H16	H17	H18	H19	H20	H21(予算)
当期収入 A	3,169	3,043	3,038	3,207	3,861	3,512
うち県支出金 B						
県支出金の割合 (B/A)						
当期支出 C	3,226	2,997	2,591	2,841	4,051	4,529
当期収支差額 (A-C)	△ 57	46	447	366	△ 190	△ 1,017
総資産 D	236,965	237,031	237,478	237,844	238,349	/
主なもの						
現金預金	17,665	17,731	18,172	18,576	1,245	
投資有価証券	219,300	219,300	219,300	219,262	237,097	
総負債 E						
正味財産 F=D-E	236,965	237,031	237,478	237,844	238,349	
うち基本金 G	236,611	236,630	236,630	236,630	237,325	
内部留保 (F-G)	354	401	848	1,214	1,024	
経営実績と財産の状況についての評価	低金利が続く中、政府保証債（政府が元利を保証するため安全性が高い公社債）及び国債による効率的な資産運用に努め、各種啓発活動や流域市町内の水質浄化活動に対する助成等を行っている。					

役員職員の状況							
		H16	H17	H18	H19	H20	H21
役員	総数	15	15	13	13	13	12
	常勤						
	うち県派遣職員						
	非常勤	15	15	13	13	13	12
	うち県職員	2	2	2	2	2	2
職員	総数	6	6	7	7	6	9
	常勤						
	うち県派遣職員						
	非常勤	6	6	7	7	6	9

岡山県からの支出の状況（単位：千円）							
		H16	H17	H18	H19	H20	H21(予算)
県支出金	内訳						
	委託料						
	補助金						
	短期貸付金						
その他	長期貸付金（年度末残高）						/
	損失補償限度額						
	損失補償契約に係る債務残高						
	債務保証限度額						
	債務保証契約に係る債務残高						

平成20年度財団法人児島湖流域水質保全基金事業実績書

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費
1 水質浄化実践活動助成事業	<p>児島湖及びその流域河川の水質浄化を促進し、流域の良好な環境を保全するために実施される実践活動等に対し、その経費の一部を助成した。</p> <p>(1) 児島湖流域環境美化推進実践活動 (22件、659,748円) 児島湖及び流域河川、用排水路において、草刈、ゴミ拾い、汚泥除去等の清掃活動を行った。</p> <p>(2) 水質浄化実践モデル事業 (5件、908,303円) 水質浄化の推進に当たりモデル的であるものとして廃油石けんの作成や用水路へ抽水・沈水植物による浄化施設の設置等を行った。</p> <p>(3) 児島湖及び先進地視察調査事業 (1件、85,000円) 先進地での取組を学び、今後の活動に生かすため他地域の浄化施設への視察を実施した。</p> <p>(4) 水辺教室等開催事業 (1件、30,000円) 子供たちが水に親しむことを目的に、地元団体が中心となって、魚の観察と専門家による解説を行った。</p>	1,683,051
2 環境保全推進のための啓発活動事業	<p>(1) 児島湖流域環境保全推進月間行事の共催 9月の児島湖流域環境保全推進月間行事(主催：児島湖流域環境保全対策推進協議会)に共催団体として参画した。</p> <p>(2) ポスターコンクールの優秀作品の表彰 月間行事の一環として行われた平成20年児島湖流域環境保全推進ポスターコンクールにおいて、「財団法人児島湖流域水質保全基金理事長賞」として優秀作品(小学生の部1点、中学生の部1点)を表彰した。</p> <p>(3) マスメディアを利用した啓発 月間初日の9月1日、地方紙(山陽新聞)に児島湖特集「児島湖に水咲く夢咲く未来咲く」(全面広告)を掲載した。</p>	1,638,000
3 管理運営事業等	<p>(1) 管理運営事業 (35,373円) 財団法人の管理運営を行った。</p> <p>(2) その他 (695,034円) 基本財産へ繰入金を支出した。</p>	730,407
合 計		4,051,458

平成20年度 財団法人児島湖流域水質保全基金
貸借対照表 及び 正味財産増減計算書

1 貸借対照表

平成21年3月31日現在 (単位：円)

科 目	金 額		
	20年度	19年度	増 △ 減
資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
普 通 預 金	1,017,315	1,207,739	△ 190,424
流 動 資 産 合 計	1,017,315	1,207,739	△ 190,424
2 固 定 資 産			
(1) 基 本 財 産			
普 通 預 金	71,664	0	71,664
定 期 預 金	156,154	17,367,855	△ 17,211,701
投 資 有 価 証 券	237,097,380	219,262,309	17,835,071
基 本 財 産 合 計	237,325,198	236,630,164	695,034
(2) その他の固定資産			
什 器 備 品	6,238	6,238	0
その他の固定資産合計	6,238	6,238	0
固 定 資 産 合 計	237,331,436	236,636,402	695,034
資 産 合 計	238,348,751	237,844,141	504,610
負 債 の 部			
3 流 動 負 債			
流 動 負 債 合 計	0	0	0
4 固 定 負 債			
固 定 負 債 合 計	0	0	0
負 債 合 計	0	0	0
正 味 財 産 の 部			
5 指 定 正 味 財 産			
基 金	237,325,198	236,630,164	695,034
什 器 備 品	6,238	6,238	0
指 定 正 味 財 産 合 計	237,331,436	236,636,402	695,034
(うち基本財産への充当額)	(237,331,436)	(236,636,402)	(695,034)
(うち特定財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
6 一 般 正 味 財 産	1,017,315	1,207,739	△ 190,424
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正 味 財 産 合 計	238,348,751	237,844,141	504,610
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	238,348,751	237,844,141	504,610

2 正味財産増減計算書

自 平成20年4月 1日
至 平成21年3月31日 (単位：円)

科 目	金 額		増 △ 減
	20年度	19年度	
一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
イ 基本財産運用益	(3,365,787)	(3,204,991)	(160,796)
基本財産受取利息	3,365,787	3,204,991	160,796
ロ 受取寄付金			
受取寄付金	0	0	0
ハ 雑収益			
受取利息	2,833	2,428	405
経常収益計	3,368,620	3,207,419	161,201
(2) 経常費用			
イ 事業費	(3,321,051)	(2,781,061)	(539,990)
支払助成費	1,683,051	1,584,061	98,990
委託費	1,638,000	1,197,000	441,000
ロ 管理費	(35,373)	(60,394)	(△ 25,021)
会議費	8,211	37,709	△ 29,498
消耗什器備品費	9,922	0	9,922
租税公課	2,750	2,000	750
振込手数料	14,490	20,685	△ 6,195
経常費用計	3,356,424	2,841,455	514,969
当期経常増減額	12,196	365,964	△ 353,768
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
イ 基本財産評価益			
基本財産評価益	492,414	0	492,414
経常外収益計	492,414	0	492,414
(2) 経常外費用			
イ 基本財産繰入金			
基本財産繰入金	695,034	0	695,034
経常外費用計	695,034	0	695,034
当期経常外増減額	△ 202,620	0	△ 202,620
当期一般正味財産増減額	△ 190,424	365,964	△ 556,388
一般正味財産期首残高	1,207,739	841,775	365,964
一般正味財産期末残高	1,017,315	1,207,739	△ 190,424
指定正味財産増減の部			
受取補助金等			
基本財産繰入金	695,034	0	695,034
基本財産評価益	(3,858,201)	(3,204,991)	(653,210)
基本財産評価益	492,414	0	492,414
基本財産受取利息	3,365,787	3,204,991	160,796
固定資産受贈益			
固定資産受贈益	0	0	0
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 3,858,201	△ 3,204,991	△ 653,210
当期指定正味財産増減額	695,034	0	695,034
指定正味財産期首残高	236,636,402	236,636,402	0
指定正味財産期末残高	237,331,436	236,636,402	695,034
正味財産期末残高	238,348,751	237,844,141	504,610

平成21年度財団法人児島湖流域水質保全基金事業計画書

(単位：千円)

事業名	事業の概要	事業費																					
<p>1 水質浄化実践活動助成事業</p>	<p>児島湖及びその流域河川の水質浄化を促進し、流域の良好な環境を保全するために実施される実践活動等に対し、その経費の一部を助成する。 〔水質浄化実践活動助成事業メニュー〕</p> <table border="1" data-bbox="453 535 1278 1442"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> <th>限度額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>環境保全推進員育成研修事業</td> <td>環境保全推進員が行う研修会</td> <td>30,000円／回</td> </tr> <tr> <td>水辺教室等開催事業</td> <td>子供会等が行う水生生物の調査・観察</td> <td>30,000円／回</td> </tr> <tr> <td>児島湖及び先進地視察調査事業</td> <td>協議会加盟団体等が行う児島湖や水質問題が活発と認められる先進地への視察調査</td> <td>85,000円／回</td> </tr> <tr> <td>水質浄化施設等管理事業</td> <td>協議会加盟団体等が行う水質浄化施設等の維持管理</td> <td>30,000円／回</td> </tr> <tr> <td>児島湖流域環境美化推進実践活動</td> <td>協議会加盟団体等が行う児島湖流域河川の清掃活動</td> <td>30,000円／回</td> </tr> <tr> <td>水質浄化実践モデル事業</td> <td>協議会加盟団体等が行う上記以外の水質浄化実践活動で、特にすぐれていると理事長が認める活動</td> <td>その都度決定</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	事業内容	限度額	環境保全推進員育成研修事業	環境保全推進員が行う研修会	30,000円／回	水辺教室等開催事業	子供会等が行う水生生物の調査・観察	30,000円／回	児島湖及び先進地視察調査事業	協議会加盟団体等が行う児島湖や水質問題が活発と認められる先進地への視察調査	85,000円／回	水質浄化施設等管理事業	協議会加盟団体等が行う水質浄化施設等の維持管理	30,000円／回	児島湖流域環境美化推進実践活動	協議会加盟団体等が行う児島湖流域河川の清掃活動	30,000円／回	水質浄化実践モデル事業	協議会加盟団体等が行う上記以外の水質浄化実践活動で、特にすぐれていると理事長が認める活動	その都度決定	<p>2,200</p>
事業名	事業内容	限度額																					
環境保全推進員育成研修事業	環境保全推進員が行う研修会	30,000円／回																					
水辺教室等開催事業	子供会等が行う水生生物の調査・観察	30,000円／回																					
児島湖及び先進地視察調査事業	協議会加盟団体等が行う児島湖や水質問題が活発と認められる先進地への視察調査	85,000円／回																					
水質浄化施設等管理事業	協議会加盟団体等が行う水質浄化施設等の維持管理	30,000円／回																					
児島湖流域環境美化推進実践活動	協議会加盟団体等が行う児島湖流域河川の清掃活動	30,000円／回																					
水質浄化実践モデル事業	協議会加盟団体等が行う上記以外の水質浄化実践活動で、特にすぐれていると理事長が認める活動	その都度決定																					
<p>2 環境保全推進のための啓発活動事業</p>	<p>(1) 児島湖流域環境保全推進月間における活動 ア 9月の当該推進月間行事（主催：児島湖流域環境保全対策推進協議会）に、共催団体として参画する。 イ 平成21年児島湖流域環境保全推進ポスターコンクールにおいて「財団法人児島湖流域水質保全基金理事長賞」として優秀作品（小学生の部1点、中学生の部1点）を表彰する。 (2) 啓発ビデオの制作 児島湖の環境保全意識の醸成を図るため、緩やかに水質改善が進んでいることや多様な魚類等が生息している湖であることなどの魅力を画像で伝えるビデオ(DVD)を制作し、流域市町の小学校等に配布する。</p>	<p>1,800</p>																					
<p>3 管理運営事業</p>	<p>財団法人の管理運営等を行う。</p>	<p>529</p>																					
<p>合 計</p>		<p>4,529</p>																					

平成 2 1 年度財団法人児島湖流域水質保全基金収支予算書

(単位：千円)

支 出 の 部				収 入 の 部			
科 目	予 算 額			科 目	予 算 額		
	21年度	20年度	増△減		21年度	20年度	増△減
事業支出	4,000	4,000	0	基本財産運用収入	3,509	3,365	144
助成事業費	2,200	2,200	0	基本財産評価益収入	71	0	71
啓発活動費	1,800	1,800	0	基本財産利息収入	3,438	3,365	73
管理運営費	160	150	10	寄附金収入	1	1	0
管理事務費	80	110	△ 30	雑 収 入	2	2	0
会 議 費	80	40	40	前期繰越収支差額	1,017	1,207	△ 190
基本財産繰入金支出	1	1	0				
予 備 費	368	424	△ 56				
合 計	4,529	4,575	△ 46	合 計	4,529	4,575	△ 46